

平成19年度 NPO(NPO法人、ボランティア団体、市民活動団体等)・ボランティア(個人)との協働事業等調査

平成20年6月 / 埼玉県 県民生活部 NPO活動推進課

-
- ①政策立案・事業企画等へのNPOの参画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
(NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等)
 - ②NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等・・・・・・・・・・・・・・・・P4
(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)
 - ③NPOへの事業委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P9
(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)
 - ④NPO・ボランティアとの事業共催(後援は除く)・・・・・・・・・・・・・・・・P16
(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)
 - ⑤NPO・ボランティアの事業協力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P19
(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)
 - ⑥NPOへの補助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P28
(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)
 - ⑦NPO・ボランティアに対する支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・P31
[A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料の減免、[F]その他
 - ⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業・・・・・・・・P39
[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)
[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、ボランティア休暇等)
[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(ふるさと創造資金等)

-
- 注意1 ①～⑧の項目ごとに、庁内の平成19年度の取組み(実績)を調査したものです(調査時点 平成20年3月31日)。
- 2 NPOの範囲について、地域性の強い団体や公益性の高い団体等であっても、本来の活動以外に社会貢献活動を行っていた場合には対象に含めています。
 - 3 県の事務・事業と密接な関連を有する公益法人((財)埼玉県国際交流協会、(財)埼玉県県民活動総合センター、(財)埼玉県高齢者生きがい振興財団、(社福)埼玉県社会福祉協議会等)に対して県から委託・補助を行い、当該公益法人において①～⑧の事業等が行われた場合には、対象に含めています。
 - 4 以下の表中の「事業名・事業項目」、「執行済額」の表記についての説明は次ページに記載しています。

◆「事業名・事業項目」の表記に関する注意事項

- 1つの予算事業すべてが該当事業の場合、予算事業名を表記しています。
- 全体の事業の一部が該当事業の場合、（{全体の予算事業名}の一部）と付記した上で該当事業の事業名・事業項目名を表記しています。
- 予算対応がなかった事業等も、事業名・事業項目名を表記しています。
- 1つの事業を①～⑧に重複して記載する場合、2つ目以降に記載した欄には、（再掲）と付記しています。

◆「執行済額」の表記に関する注意事項

- 事業に直接関連する執行済額を表記しています。
- 全体の事業の一部が該当事業の場合で、該当事業のみの執行額の把握が難しいときは、（全体）と付記し、全体の執行額を表記しています。
- 県単：国の補助金又は負担金のない県費単独事業の表記です。
- 国庫：国の補助金又は負担金のある事業の表記です。
- －：予算対応がなかった場合の表記です。
- 1つの事業を①～⑧に重複して記載する場合、2つ目以降に記載した欄には、（再掲）と付記しています。

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画(NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	NPO活動推進課	(NPO活動普及・促進事業費の一部) 埼玉県NPO懇話会	[事業内容] 埼玉県NPO懇話会の運営 NPO活動の活性化を図るとともに、NPOと行政との相互連携のあり方や本県が取り組むべき関連施策等について幅広く意見を聴く。 ①懇話会委員 学識経験者、NPO代表者、企業関係者、関係機関職員、市町村職員、県職員(10名) ②主な内容 ・「NPO活動の促進に関する基本方針」に基づく「協働」の推進施策に関する検討 ・活動拠点の在り方検討 ③会議開催数 年9回	NPO・市民活動支援	239	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
2	環境政策課	(環境政策推進費の一部) 環境審議会の運営	[事業内容] 条例の改正や計画の策定等、環境保全に関する基本的事項を審議するため環境審議会を開催する。 [参画予定NPO] 埼玉環境保護団体協議会	環境保全	677	県単	継続		環境経営担当	内線3024
3	福祉政策課	(埼玉県地域福祉支援計画推進事業費の一部) 埼玉県地域福祉推進委員会	新たな地域福祉の課題やモデル事業の検証、埼玉県地域福祉支援計画の進行管理等を行った。(年2回)	福祉	466	県単	継続		地域福祉担当	内線3223
4	福祉政策課	(福祉まちづくり普及推進事業費の一部) 埼玉県福祉のまちづくり推進委員会の運営	埼玉県における福祉のまちづくりに関する施策への意見、提言及び助言を行った。(年2回開催)	福祉	587	県単	継続		地域福祉担当	内線3217
5	障害者福祉課	(高次脳機能障害者支援体制推進事業の一部) 高次脳機能障害者支援体制推進委員会	県内における高次脳機能障害者の支援体制整備の実態を把握し、今後の支援のあり方を検討する等により、支援体制の整備を図る。(年2回) [委員]きょうされん埼玉支部事務局長、埼玉県精神障害者小規模作業所連絡協議会会長、脳外傷友の会「さいたま」会長、地域と共に生きる「ナノ」代表	福祉	3,528	国庫 1/2	継続		障害福祉担当	内線3567
6	障害者福祉課	(発達障害者支援体制整備事業の一部) 発達障害者支援体制整備検討委員会	県内における発達障害児(者)の支援体制整備の実態を把握し、今後の支援のあり方を検討する等により、支援体制の整備を図ることにより、発達障害児(者)の福祉の向上を図る。(年3回) [委員]NPO法人エジソンクラブ代表、埼玉親の会「麦」事務局長	福祉	35,090 (全体)	国庫 1/2	継続		障害福祉担当	内線3567

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画(NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
7	障害者福祉課	(発達障害者支援体制整備事業の一部)発達障害者支援開発企画・推進検討委員会	県内における発達障害児(者)の支援ニーズや体制整備の状況を勘案し、発達障害児(者)の実態を把握し、成長段階に応じた一貫した支援の手法を開発することにより、発達障害児(者)の福祉の向上を図る。(年3回) [委員]埼玉発達障害ネットワーク代表	福祉	35,090 (全体)	国庫 1/2	継続		障害福祉担当	内線3567
8	薬務課	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動埼玉県実行委員会	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間(6/20~7/19)中に実施する薬物乱用防止キャンペーンや国連支援募金活動などについて協議する。	保健、医療	—	—	継続	(実施主体)県、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動埼玉県実行委員会	薬物対策 新藤、山越	内線3633
9	薬務課	埼玉県献血推進協議会	[事業内容] 献血思想の普及、献血組織の育成を図るための施策、献血推進計画の協議 [参画NPO]埼玉県地域婦人会連合 ライオンズクラブ国際協会330-C地区 国際ロータリー第2570地区	保健、医療	—	—	継続		献血・温泉・薬事情報担当	内線3635
10	生涯学習文化財課	(家庭教育支援総合推進事業の一部)埼玉県地域家庭教育推進協議会	子どもとのふれあいや交流会等を開催し、父親の家庭教育への参加の重要性や家庭教育の在り方について考える機会を提供した。	こども	1,051	国庫 10/10	継続		社会教育担当	内線6926
11	生涯学習文化財課 全国生涯学習フェスティバル推進室	(全国生涯学習フェスティバル推進事業の一部)基本計画策定委員会の開催	平成21年度開催・第21回全国生涯学習フェスティバルの方針及び事業等について基本計画案を策定するために参画者を公募した。結果、12のNPOと2名のボランティアが応じた。19年度中に4回の委員会を開催した。基本計画策定に大きな役割を果たした。	文化、学術	5,733 (全体)	県単	新規		総務・調整担当	内線6929
12	生涯学習文化財課	「親の学習」研究開発・推進事業	家庭の教育力の向上を図るため、中学生・高校生を対象とした「親になるための学習」及び親を対象とした「親が親として育ち、力をつけるための学習」の具体的な方策について研究開発し、「親の学習」を推進した。	こども	8,013	県単	継続		社会教育担当	内線6013
13	生涯学習文化財課	(埼玉県社会教育委員会議等開催費の一部)埼玉県社会教育委員会議	[内容]教育委員会の諮問に応じ、「社会教育」に関し必要な調査研究を行い、社会教育計画を立案している。(年3回)。 公募により、NPO法人メイあさかセンター会員を委員に委嘱した。	その他	2,133 (全体)	県単	継続		生涯学習推進担当	内線6920
14	生涯学習文化財課	(埼玉県社会教育委員会議等開催費の一部)埼玉県生涯学習審議会	生涯学習に資するための施策の総合的な推進に関する重要事項を調査審議している。和光まちづくりNPOセンター理事長、NPO子育てネット行田代表理事、NPO法人わらび学びあいカレッジ事務局長を委員に委嘱した。	その他	2,133 (全体)	県単	継続		生涯学習推進担当	内線6920

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画(NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
15	人権教育課	人権感覚育成プログラム開発事業	小・中学校の児童生徒の人権感覚をはぐくむための授業で活用できるプログラムの開発に委員として参加した。年5回	こども	1,662	県単	新規		総務・調整担当	内線6897
16	全国高校総体推進室	平成20年度全国高等学校総合体育大会動画配信支援事業	①「彩夏到来 08 埼玉総体」及び「Kizuna活動」PRの実施 ②高校生への撮影研修並びに撮影現場での支援 ③競技等の動画の配信	スポーツ	—	—	新規		広報・宿泊担当	内線7335

②NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等（一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	中央地域創造センター	意見交換会(中央地域NPOセミナー)	管内NPO法人や市町NPO担当者を対象に、NPOセミナーを開催した。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民交流担当	048-822-1110
2	中央地域創造センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会(南部地域)	地域創造センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行った。	NPO・市民活動支援	—	—	新規	事業数カウント対象外	県民交流担当	048-822-1110
3	西部地域創造センター	意見交換会(西部地域NPOセミナー)	はじめて事業報告書を提出するNPO法人を中心に事業報告書等の作成と併せて、管内の法人事情、今年度新規事業、NPO基金についての研修会を実施する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	049-244-1110
4	西部地域創造センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会(西部地域)	地域創造センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行った。	NPO・市民活動支援	—	—	新規	事業数カウント対象外	県民交流担当	049-244-1110
5	西部地域創造センター	NPO法人との意見交換会	西部管内NPO法人と行政との情報交換、意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	049-244-1110
6	西部地域創造センター東松山支所	意見交換会(比企地区NPO情報交換会)	管内NPO団体との意見交換会を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	0493-24-1110
7	西部地域創造センター東松山支所	NPOと市町村との協働アイデア提案会(西部地域)	地域創造センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行った。	NPO・市民活動支援	—	—	新規	事業数カウント対象外	県民交流担当	0493-24-1110
8	東部地域創造センター	意見交換会(NPO基礎講座)	市民活動を行っている、あるいは、行いたいと考えている地域住民及び市民活動への支援を業務としている行政職員に対し、NPO基礎講座を実施した。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-737-1110
9	東部地域創造センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会(東部地域)	地域創造センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行った。	NPO・市民活動支援	—	—	新規	事業数カウント対象外	県民交流担当	048-737-1110
10	東部地域創造センター行田支所	意見交換会(NPO法人設立基礎講習会～はじめてのいっぽ～の開催)	NPO法人設立基礎講習会～はじめてのいっぽ～の開催	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-555-1110
11	東部地域創造センター行田支所	NPOと市町村との協働アイデア提案会(東部地域)	地域創造センターとNPO活動推進課との共催で、NPOからの事業提案を受けて、NPOと行政の関係について意見交換を行った。	NPO・市民活動支援	—	—	新規	事業数カウント対象外	県民交流担当	048-555-1110
12	北部地域創造センター	意見交換会(県北地域NPO実務研修会)	県北地域のNPOに対し実務研修、情報交換等を行う。北部地域創造センター本庄支所、秩父地域創造センターとの共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-524-1110

②NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等（一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
13	北部地域創造センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会（北部地域）	地域創造センターとNPO活動推進課との共催により、NPOからの事業提案を受けるとともに、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	新規	事業数カウント対象外	県民交流担当	048-524-1110
14	北部地域創造センター本庄支所	意見交換会（県北部地域NPO実務研修会）	県北部地域のNPOに対し実務研修、情報交換等を行う。北部地域創造センター、秩父地域創造センターとの共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民交流担当	0495-24-1110
15	北部地域創造センター本庄支所	NPOと市町村との協働アイデア提案会（北部地域）	地域創造センターとNPO活動推進課との共催により、NPOからの事業提案を受けるとともに、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	新規	事業数カウント対象外	県民交流担当	0495-24-1110
16	秩父地域創造センター	意見交換会（県北部地域NPO実務研修会）	県北部地域のNPOに対し実務研修、情報交換等を行う。北部地域創造センター、同センター本庄支所との共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続	事業数カウント対象外	県民交流担当	0494-24-1110
17	秩父地域創造センター	NPOと市町村との協働アイデア提案会（北部地域）	地域創造センターとNPO活動推進課との共催により、NPOからの事業提案を受けるとともに、NPOと行政の関係について意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	新規	事業数カウント対象外	県民交流担当	0494-24-1110
18	秩父地域創造センター	NPO意見交換会	NPO相互、NPOと行政職員が、NPO活動の理解を深める。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	0494-24-1110
19	NPO活動推進課	NPOと県との協働のための意見交換会	県とNPOが県政の課題等について意見交換をし、相互理解を深めるとともに、協働のパートナーシップの構築を図る。県政の課題等を県関係課から説明し、それを題材に意見交換を実施する。 23テーマについて意見交換 参加者105名	NPO・市民活動支援	—	—	継続		NPO活動担当	内線2839
20	NPO活動推進課	(NPO活動普及・促進事業費の一部) NPOと行政との意見交換会	[事業内容] NPOと行政との意見交換会の開催 NPOと行政とが共に社会的課題や地域の課題を解決していくためには、NPOと行政の相互理解を図るとともに、双方が連携・協力していく体制づくりが重要である。また、NPO活動に対する県民の理解を図ることが必要である。 そこで、全県及び県内各地域ごとにNPO、県民、行政、関係機関等のネットワーク化を図り、NPO活動を促進するための意見交換会を開催する。 ・県全域(1回) 講演、事例紹介、ワークショップの実施と各地域のNPO活動の現状や課題についての意見交換 69名参加 ・各地域創造センター(支所)管内(県内4か所で開催 各地域の実状に応じたテーマをもとに、NPO、行政、関係機関等で意見交換	NPO・市民活動支援	103	県単	継続		NPO活動担当	内線2839

②NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等（一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
21	NPO活動推進課	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) 協働の宝探し事業 (市町村向け協働提案事業)	[事業内容] 各分野で活動するNPOが市町村と協働事業を具体化するための協働アイデア提案会及び市町村の事業担当者との意見交換会を実施する。 地域別に4回実施 37団体から44提案 NPO83名、市町村職員144名ほか計298名参加	NPO・市民活動支援	851 (全体)	県単	新規		NPO活動担当	内線2839
22	NPO活動推進課	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) NPO支援拠点ネットワーク事業	[事業内容] 市町村の市民活動サポートセンターを対象として、NPO支援のあり方や具体的な支援ノウハウを協議するためのネットワーク会議を開催する。 3回開催	NPO・市民活動支援	851 (全体)	県単	新規		NPO活動担当	内線2839
23	NPO活動推進課	NPO・大学シンポジウム2008	NPO活動を更に促進する上で、大学、NPO、県の3者でシンポジウムを開催し、NPOと大学又は大学同士の連携を深める。 パネルディスカッション、分科会での意見交換を実施 111名参加	NPO・市民活動支援	—	—	新規	NPO、大学、県で構成する実行委員会 が主催	NPO活動担当	内線2839
24	国際課	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部) 彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク事業	NGO228団体と70市町村、県・国際交流協会等が連携し、情報交換や協働活動を行った。(幹事会・全体会をそれぞれ3回、計6回開催)	国際	8,346 (全体)	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2715
25	県民防犯推進室	(防犯のまちづくり推進事業の一部) 防犯のまちづくり推進会議の開催	県民総ぐるみで防犯のまちづくりを推進するため、重点取組事項の設定や意見交換等を行うため、防犯のまちづくり推進会議総会を開催する。	防災、防犯、交通安全	137	県単	継続		普及啓発担当	内線2942
26	危機管理課	国際危機事案対処マニュアルに基づく情報交換	国際危機事案対処マニュアルに基づき、県民が国際危機事案に巻き込まれた場合などに情報交換を行う。	防災、防犯、交通安全	—	—	継続		危機管理担当	内線3115
27	水環境課	(ふるさとの川再生戦略事業費の一部) 彩の国水すまじクラブ	[事業内容] 水環境課内のホームページを利用し、全県下の河川浄化団体の概要・活動状況・予定等を県民等にリアルタイムで発信する。	環境保全	—	—	継続		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083
28	水環境課	(ふるさとの川再生戦略事業費の一部) 河川浄化団体連絡会	[事業内容] 河川浄化団体連絡会の情報交換を開催する。年3回開催し、「彩の国ふるさとの川再生基本プラン」の啓発・促進を図る。	環境保全	75	県単	継続		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083

②NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等（一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
29	福祉政策課	(豊かな地域福祉づくり推進事業費の一部) シラコバト長寿社会福祉基金設置30周年記念事業	市民活動の活性化に向けて、現状、課題を明らかにするため、市民活動団体相互の意見交換を実施する分科会を開催した。なお、委託先選定は課内審査委員会による書面審査を経て県内のNPO法人に企画・運営を業務委託した。	福祉	700(委託料) (記念事業の会場費等は別途計上している)	県単 (埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金)	新規		地域福祉担当	内線3223
30	障害者福祉課	精神保健福祉施策に関する意見交換	埼玉県精神障害者家族会連合会、埼玉県精神障害者団体連合会、埼玉県精神障害者社会復帰施設協議会、埼玉県精神障害者小規模作業所連絡会、埼玉県共同作業所連絡会と2月に一度、精神保健福祉施策についての意見交換、研究協議を行っている。	福祉	—	—	継続		障害福祉担当	内線3567
31	新産業育成課	(彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク事業費の一部) 埼玉県映像コンテンツ産業振興ネットワークの運営	映像コンテンツ産業の振興を目的に、映像に関連する団体(行政、NPO、企業、大学など)を中心とした、相互に連携と協働などを図る全県的なネットワークを運営。	商工農業、労働、経済	59	県単	継続		映像関連産業担当	内線3733
32	商業支援課	(商店街等育成指導事業の一部)地域商業活性化懇談会の開催	市町村単位で事業者、消費者、大型店、市町村、商工団体等が一同に会して、まちづくりの方向性等について意見交換を行う事業。(※その市町村の実情により、NPOやボランティアがメンバーとして参加する可能性があるが、必須ではない。)	商工農業、労働、経済	60	県単	継続		総務・中心市街地担当	内線3754
33	河川砂防課	彩の国砂防ボランティア協会役員との意見交換	[事業内容] 土砂災害防止施策の現状や課題について共通認識を深めるため、彩の国砂防ボランティア協会役員と情報交換を行う。 [対象] 彩の国砂防ボランティア協会	防災、防犯、交通安全	—	—	継続		荒川上流域・砂防担当	内線5141
34	総合治水事務所	新河岸川流域川づくり懇談会	[事業内容] 河川と関わりのある市民(団体)、行政が互いに情報交換し、これからの川のあり方を共に考え、川の持つ多様性を理解し川づくりを目指すための意見交換 [対象] 新河岸川流域内で河川環境等の活動をしている団体(河川愛護団体及び市民団体)	まちづくり	—	—	継続	追加	荒川水系担当	048-737-2001

②NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等（一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
35	総合治水事務所	中川・綾瀬川流域川 づくり懇談会	[事業内容] 河川と関わりのある市民(団体)、行政が互いに情報交 換し、これからの川のあり方を共に考え、川の持つ多様 性を理解し川づくりを目指すための意見交換 [対象] 中川・綾瀬川内で河川環境等の活動をしている団体 (河川愛護団体及び市民団体)	まちづくり	—	—	継続	追加	利根川水系 担当	048-737-2001
36	生涯学習文化財 課	文化財愛護ボラン ティア事業	県内の指定文化財等のモニター活動、指定史跡におけ る管理作業の補助活動、震災による建造物の被災状 況の報告等	文化、学術	495	県単	継続	昨年度は報 告していない	埋蔵文化財 担当	内線6988

③NPOへの事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(水田の体験農園)	市民参加で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの米づくりの過程を体験してもらい、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらうとともに、農地や田圃景観の保全を図った。 なお、収穫した米は、収穫祭などで参加者等に配布した。	NPO・市民活動支援	3,381	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
2	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(農園づくり)	一般県民を対象とした開放型農園として、参加者に共同でサツマイモの植え付け、草取り、収穫を体験してもらい、地域の人々との交流を図るとともに、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらった。	NPO・市民活動支援	998	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
3	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(みぬま自然学校)	見沼田圃ならではの自然にふれあうとともに、ここに生息する動植物の保全と復元に取組みながら、米づくりから稲わら利用による手作り作業体験などを通じて自然学習を行った。	NPO・市民活動支援	1,191	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
4	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(米づくりボランティア水田)	市民参加で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの米づくりの過程を体験してもらい、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらうとともに、農地や田圃景観の保全を図った。 なお、収穫した米は、主として福祉施設等に寄附した。	NPO・市民活動支援	617	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
5	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(見沼たんぼ福祉農園)	障害者等が、自然とふれあい、農作業を通して、土と親しみ作物を育て、収穫する喜びを味わってもらうとともに、障害者相互の交流や地域との交流を深めた。	福祉	1,263	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
6	秩父地域創造センター	NPO協働提案推進事業	「織物で紡ぐ埼玉の元気なまちづくり」の実施 協働・委託先 川越むかし工房	文化、学術	1,498	NPO基金	新規		県民交流担当	0494-24-1110
7	人事課	(次世代育成支援対策推進事業の一部) 父親の子育て参加促進事業	<事業の概要> 少子政策課がワークライフバランス(仕事と生活の調和)推進事業の一環として、県内企業等を対象に父親の子育てに関する学習と情報交換を目的として実施する「お父さん応援講座」を、本県においても男性職員向けに開催したもの。 <講師>NPO新座子育てネットワーク <講義内容>子育てに関する父親の役割や地域の子育て支援サービス等について。	こども	—	—	新規	少子政策課との共同開催(予算は少子政策課で所管) 事業数カウント対象外	管理担当	048-830-2437 (内線2437)

③NPOへの事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
8	NPO活動推進課	彩の国市民活動サポートセンター運営事業	<p>[事業内容] ボランティアをはじめ、NPOなどの市民活動をサポートし、地域に根ざした県民参加の社会をつくるため、NPO団体等が自ら運営し、その活動の拠点とする市民活動サポートセンターを、県民活動総合センター内の1Fに設置している。 利用者数14,364名</p> <p>①機能 a 市民活動の場の提供(団体の事務所機能(打合せや団体のチラシ、資料等を作成する場の提供) b 団体の交流・連携等の場の提供 c 市民活動に関する情報の提供</p> <p>②施設 打合せ・交流スペース、作業コーナー、会議室</p> <p>③運営 県民活動総合センターの管理運営に指定管理者制度が導入されることに伴い、本センターの事業実施についても指定管理者である(財)いきいき埼玉に委託し、一体的な利用を図る。</p>	NPO・市民活動支援	5,845	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
9	NPO活動推進課	NPO協働提案推進事業(再掲)	<p>行政とNPOとの協働を推進していくため、NPOと県との協働事業についての提案を分野を問わず募集し、その中からふさわしいものを選び、提案したNPOに事業の実施を委託する。 対象 県内に事務所を有するNPO(法人格問わない) 委託費 上限150万円 委託団体 4団体程度 委託期間 平成19年7月～平成20年2月 選定方法 企画提案方式で提案を募集し、審査委員会が書類審査と公開プレゼンテーションによる審査を実施し、委託先を決定する。 実施事業 ①NPOの地域連携とファンドによる地域再生(特)ちちぶまちづくり工房/県土整備部県土づくり企画課 委託料1,449,400円 ②織物で紡ぐ埼玉の元気なまちづくり川越むかし工房/総合政策部秩父地域創造センター 委託料1,498,189円 ③中高年と地元企業・NPOのマッチング支援(特)東上まちづくりフォーラム/産業労働部雇用対策課 委託料1,500,000円</p>	NPO・市民活動支援	4,762 (委託費分 4,498再掲)	一般財源 及びNPO 基金繰入金 4,498	継続		NPO活動担当	内線2839

③NPOへの事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
10	NPO活動推進課	NPO運営力強化・育成支援事業	・税務・会計相談 相談会の開催、税理士等、会計事務の専門家が個別相談に応じる。30回開催。 ・マネジメントセミナー NPOスタッフを中心に、会計の処理、労務管理等運営に必要な知識のセミナーを開催。9日間開催。	NPO・市民活動支援	2,798	NPO基金 繰入金	継続		NPO活動担当	内線2839
11	青少年課	(青少年リーダー養成事業の一部) NPO等での社会体験研修の実施	NPO等での実地研修(実地研修8回)	こども	120	県単	継続		育成事業推進・県民運動	内線2912
12	男女共同参画課	(ドメスティック・バイオレンス総合対策事業の一部) 被害者支援ボランティア育成講座開催業務委託	[事業内容] DV被害者支援活動を希望する県民を対象に、実際の支援活動に結びつく実践的な内容の講座開催業務を委託する。 [対象] 県内で活動する民間支援団体 [選定方法] 所定様式による書面審査	人権、男女共同参画	200	国庫 10/10	継続		DV対策担当	内線2925
13	男女共同参画課	(ドメスティック・バイオレンス総合対策事業の一部) 人身取引被害者一時保護委託	[事業内容] 一時保護所の利用状況や被害者の状況に応じて民間シェルターに一時保護を委託する。 [対象] 県内で活動する民間支援団体 [選定方法] 所定様式による書面審査	人権、男女共同参画	—	国庫 1/2	継続		DV対策担当	内線2925
14	男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部) 女性チャレンジ支援事業	[事業内容] 女性の能力を活用し、事業に取り組んでいる団体等から企画提案を受け、受託団体の事業や活動を通してチャレンジしたい女性たちのエンパワメントにつなげる。(6企画委託)	人権、男女共同参画	2,165	県単	継続		事業・相談担当	048-601-3111
15	温暖化対策課	(環境にやさしいライフスタイル推進事業費の一部) 県民団体・事業者・行政の協働取組促進	県民各層による地球温暖化防止の取組を促進するため、地球温暖化防止活動推進センターに事業を委託する。 [委託内容] ①セミナー開催事業 ②協働取組情報収集/提供事業	環境保全	1,796	県単	継続		環境学習・事業推進担当	内線3038
16	資源循環推進課	資源有効活用データベース事業費	リユース、リサイクルのホームページ「彩の国リサイクルデータベース」の運用について、NPO法人埼玉エコ・リサイクル連絡会に業務委託する。	環境保全	—	—	継続		総務・企画調整担当	内線3108

③NPOへの事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
17	資源循環推進課	(廃棄物処理透明化推進事業費の一部)埼玉県電子取引システム・処理業者データベースの運用	産業廃棄物処理業者検索サイトの管理・運営を、NPO法人埼玉エコ・リサイクル連絡会に委託する。	環境保全	545	県単	継続		総務・企画調整担当	内線3108
18	福祉政策課	(埼玉県地域福祉支援計画推進事業費の一部)福祉分野のコミュニティ・ビジネス実践者育成事業	[委託事業内容]コミュニティ・ビジネスとしての福祉サービス提供活動の実践者育成のセミナー等の開催。 [委託先団体]NPO法人 [委託先選定]埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金運営部会におけるプレゼンテーション審査による(企画提案方式)	福祉	1,500	県単	継続		地域福祉担当	内線3223
19	福祉政策課	(豊かな地域福祉づくり推進事業費の一部)シラコバト長寿社会福祉基金設置30周年記念事業(再掲)	[委託事業内容]市民活動の活性化に向けて、現状、課題を明らかにするため、市民活動団体相互の意見交換を実施する分科会を開催した。 [委託先団体]NPO法人 [委託先選定]課内審査委員会による書面審査(企画提案方式)	福祉	700(委託料) (記念事業の会場費等は別途計上している) (再掲)	県単 (埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金)	新規		地域福祉担当	内線3223
20	介護保険課	主任介護支援専門員活動支援事業費	主任介護支援専門員が介護支援専門員に対し、指導・助言等を行う相談窓口を設置・運営する。	福祉	1,377	県単	継続		介護予防担当	内線3232
21	障害者福祉課	ピアカウンセリング事業	[事業内容] 精神保健福祉関係当事者が相互に支え合い自分の問題を自分で解決する支援を行う。 [委託先] 埼玉県精神障害者団体連合会 埼玉県精神障害者家族会連合会 [委託方法] 随意契約	福祉	1,312	国庫 1/2	継続		障害福祉担当	内線3567
22	少子政策課	(次世代育成支援対策推進事業の一部)地域子育て応援団ブロック集会の実施	[事業内容] 保育士、幼稚園教諭、子育てNPO、企業などの子育て応援関係者が一堂に会し、「子育ては大変だけれども、それにもまして楽しいものである」という気運の醸成を図るため、取組の発表やブース展示等を行う集会等、「子育てハッピーキャンペーン事業(集まれ!みんなで「子育てコバトン応援団)」を実施した。 [委託先] NPOわこう子育てネットワーク、NPO法人子育てサポーター・チャオ、NPO法人彩の子ネットワーク、NPO法人すぎとSOHOクラブ [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	3,596	国庫	新規		少子政策担当	内線3343

③NPOへの事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
23	少子政策課	(次世代育成支援対策推進事業の一部)父親の子育て参加促進事業	[事業内容] 父親の子育て参加を促進するため、父親意識の醸成に向けた講座及び父親参加型プログラム等を実施した。 [委託先] NPO法人市民活動情報センター・ハンズオン埼玉 NPO法人新座子育てネットワーク [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	1,668	国庫	新規		少子政策担当	内線3343
24	少子政策課	(次世代育成支援対策推進事業の一部)子育てハッピーキャンペーン事業	[事業内容] 地域社会全体で子育てを支援するため「パパ・ママ応援ショップ」協賛店舗の拡大や周知、利用者の拡大を推進した。 [委託先] NPO法人新座子育てネットワーク [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	153	県単	新規		少子政策担当	内線3343
25	こども安全課	CAP(子どもへの暴力防止)プログラム実施	[事業内容]虐待など暴力から身を守り人権意識を高めるためCAPプログラムの大人向けのワークショップを県内4か所実施した。 [委託先]CAPグループ埼玉県連絡協議会 [委託先の選定方法・契約方法]唯一のCAPプログラム実施機関である。随意契約	こども	189	県単	継続		児童権利擁護担当	048-834-8755
26	疾病対策課	(エイズ対策総合推進事業費の一部)エイズホットラインの運営	[事業内容] エイズ等に関する電話相談 [委託先] エイズホットライン埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	保健、医療	1,830	国庫1/2	継続		感染症対策担当	内線3564
27	疾病対策課	(エイズ対策総合推進事業費の一部)エイズキャンペーン	[事業内容] エイズに関する予防啓発活動の展開 [委託先] エイズ関係NPO [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	保健、医療	900 (全体)	国庫1/2	継続		感染症対策担当	内線3564

③NPOへの事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
28	疾病対策課	ひきこもり対策事業	[事業内容] ひきこもりの状態にある者からの相談に応じたり、訪問による支援を行った。 [委託先] 全国引きこもりKHJ親の会 [委託先の選定方法・契約方法] 業務遂行能力等を勘案し決定。随意契約	保健、医療	3,358	県単	継続	昨年度の回答の課所名を障害者福祉課から疾病対策課へ修正	精神保健担当	内線3565
29	疾病対策課	ひきこもり対策推進事業	[事業内容] ひきこもり当事者の社会参加を支援する人材を養成するため、「ひきこもり支援員養成講座」を開催した [委託先] 全国引きこもりKHJ親の会 [委託先の選定方法・契約方法] 業務遂行能力等を勘案し決定。随意契約	保健、医療	1,500	県単	新規	昨年度の回答の課所名を障害者福祉課から疾病対策課へ修正	精神保健担当	内線3565
30	創業・ベンチャー支援センター	(創業・ベンチャー支援センター事業費の一部)ウィークエンド・起業家交流促進事業	県内で創業を目指す起業家や創業間もない企業を対象に、創業に向けた講座の開催や起業家等の交流の場を設ける事業であり、NPO法人等に講師や交流会のコーディネートを委託する。	商工農業、労働、経済	1,360	県単	継続		創業支援担当	048-711-2222
31	雇用対策課	(若者自立支援センター埼玉運営費の一部)就職支援事業	[事業内容] 「若者自立支援センター埼玉」において、NPOや関係行政機関と連携を図りながら、ニートと呼ばれる若者の就業活動を総合的に支援する。 [対象] (1) 埼玉県内に事務所が所在する法人格のある民間団体であること。 (2) ニートの支援に当たり、行政機関と協働した実績があること。 [選定方法] 選定した団体から企画案を募集し、選定委員会で審査の後、随意契約	商工農業、労働、経済	8,849	県単	継続		若年者就業支援担当	内線4538
32	雇用対策課	(障害者雇用サポートセンター設置費の一部)就労支援事業	障害者雇用企業見学会の開催、障害者適応作業の提案、試行雇用・雇用管理の提案など、企業への段階的な働き掛けによって、雇用の場を創出する。	商工農業、労働、経済	39,732	県単	新規		障害者就業支援担当	内線4536
33	雇用対策課	NPO協働提案推進事業	「中高年と地元企業・NPOのマッチング支援」の実施協働・委託先 (特)東上まちづくりフォーラム	商工農業、労働、経済	1,500	NPO基金	新規		中高年者活動支援担当	048-857-1155
34	職業能力開発課	(障害者職業能力開発推進事業の一部)委託訓練の実施	障害者の雇用促進に資するため、NPO法人等に委託して障害者の能力、適性及び地域の障害者雇用ニーズに対応した職業訓練を実施する。	福祉	25,315 (全体)	国庫 10/10	継続		公共訓練担当	内線4601

③NPOへの事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
35	流通販売課	(埼玉ブランド農産物推進事業の一部) 埼玉農産物ブランドブログの運営	ブランド推進品目や料理レシピ、イベント等の情報発信をする埼玉農産物ブログサイト「SAITAMAわっしょい!」の運営を委託した。	商工農業、労働、経済	1,539	県単	継続		ブランド支援担当	内線4107
36	県土づくり企画室	NPO協働提案推進事業	「NPOの地域連携とファンドによる地域再生」の実施協働・委託先 (特)ちちぶまちづくり工房	まちづくり	1,499	NPO基金	新規		計画調整担当	内線5355
37	秩父県土整備事務所	道探検隊	埼玉県道路協会への委託事業。県民に地域の歴史や文化に関わりのある道を探検しながら地域の道を再発見し、愛着を持ってもらうことを目的として実施する。	まちづくり	150	-	継続	埼玉県道路協会秩父支局	技術管理主幹G	0494-22-3715
38	生徒指導室	民間連携体験活動プロジェクト ~サマートラストキャンプ~	[事業内容] 不登校や学校を休みがちな児童生徒を対象に、宿泊体験活動を実施する。 [委託先] NPO法人春日部教育フォーラム、越谷らるご [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。書面審査及びプレゼンテーションによる審査を実施。随意契約。	こども	2,312	県単	継続		登校支援担当	内線6906

④NPO・ボランティアとの事業共催(後援は除く)(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	NPO活動推進課	NPO・大学シンポジウム2008 (再掲)	NPO活動をさらに促進する上で、大学、NPO、県の3者でシンポジウムを開催し、NPOと大学又は大学同士の連携を深める。 パネルディスカッション、分科会での意見交換を実施 111名参加	NPO・市民活動支援	- (再掲)	-	新規	NPO、大学、県で構成する実行委員会が主催	NPO活動担当	内線2839
2	青少年課	(青少年非行防止対策推進費の一部) 非行や抛り所のない少年たちに対する支援団体等の交流会、研修会	少年の非行防止のために、非行や抛り所のない少年たちに立ち直りを支援しているNPO団体等と県が連携して、保護者同士や青少年育成関係者との交流会を行った。	こども	111	県単	新規		非行防止・環境づくり	内線2904
3	男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部) ワークショップ開催事業	[事業内容] 男女共同参画に関するワークショップ「WithYouさいたまフェスティバル」の開催 3日間 50団体参加	人権、男女共同参画	509	県単	継続		事業・相談担当	048-601-3111
4	交通安全課	(交通ボランティア協働事業費の一部) 幼児交通安全指導者研修会・母親大会の開催	交通安全思想の普及を図るため、交通安全母の会と県の共催により実施。会場使用料などを県が負担する。	防災、防犯、交通安全	107	県単	継続		安全教育・指導担当	内線2960
5	温暖化対策課	(環境にやさしいライフスタイル推進事業費の一部) 地球温暖化防止活動フェア	[事業内容] 地球温暖化防止活動推進センターほかの県民団体・事業者が参加する実行委員会による地球温暖化対策と環境保全に関する講演会、優れた活動紹介と県民のライフスタイル改革に寄与するイベントの開催	環境保全	1,352	県単	継続		環境学習・事業推進担当	内線3038
6	温暖化対策課	(環境学習推進事業費の一部) 彩の国こどもエコクラブフェスティバル	[事業内容] 「彩の国こどもエコクラブ」を中心に環境学習の成果や環境問題について情報交換・交流を図るフェスティバルを開催する。事前準備および当日の展示、発表等でボランティアに参画してもらう。	環境保全	992	県単	継続		環境学習・事業推進担当	内線3038
7	水環境課	(よみがえれ!豊かな川づくり事業費の一部) 豊かな川づくり推進会議	[事業内容] 住民、河川浄化団体、学校、企業、行政等を構成員とし、豊かな川づくり事業の企画、進行管理、調整、評価等を行う。 3つの対象地域が、全体会議をそれぞれ2回行う。	環境保全	63	県単	新規		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083

④NPO・ボランティアとの事業共催(後援は除く)(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
8	水環境課	(ふるさとの川再生戦略事業費の一部)綾瀬川ワースト1とことん脱却大作戦の一部、綾瀬川水質とことん改善推進会議	〔事業内容〕綾瀬川流域の関係機関による「綾瀬川水質とことん改善推進会議」を開催し、計画の立案、推進、評価を行う。 (全体会議2回、実務者会議4回)	環境保全	—	県単	継続		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083
9	資源循環推進課	(循環型社会づくり推進事業費の一部)リサイクル団体交流会	県内で活動している環境・リサイクル団体、行政関係者及びリサイクル関係事業者を対象に、講演会及び分科会を実施する。 【19年度実績】参加者数 142人	環境保全	205	県単	継続		ごみ減量化・リサイクル促進担当	内線3106
10	みどり自然課	ミドリシジミを見る集いの開催	県の蝶ミドリシジミの観察会を、埼玉虫談話会との共催で開催する。彩の国だよりへの掲載、秋が瀬公園利用申請等を県、開催当日の運営・進行、資料作成、参加者への指導等を埼玉昆虫談話会が担当する。	環境保全	—	—	継続		野生生物担当	内線3143
11	みどり自然課	くぬぎ山地区自然再生協議会	〔内容〕くぬぎ山地区内の自然再生事業の実施に関する協議 〔実施団体等〕くぬぎ山地区自然再生協議会に参加している県、関係市町、団体等 〔役割分担〕県、関係市町が運営事務局となるなどして、協議会の活動を支援。自然再生協議会の運営方法の見直しについて協議した。	環境保全	56	都市緑化基金繰入金1/2、関係市町1/2	継続		自然再生事業担当	内線3149
12	福祉政策課	(豊かな地域福祉づくり推進事業費の一部)シラコバト長寿社会福祉基金設置30周年記念事業(再掲)	市民活動の活性化に向けて、現状、課題を明らかにするため、市民活動団体相互の意見交換を実施する分科会を開催した。分科会は午後開催し、午前には、基調講演等を行う。主に、午前は県が実施し、午後の分科会を委託事業としてNPO法人に委託した。なお、広報等は県とNPO法人で協働して実施。	福祉	700(委託料) (記念事業の会場費等は別途計上している) (再掲)	県単 (埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金)	新規		地域福祉担当	内線3223
13	創業・ベンチャー支援センター	(開業促進ジャンプアップ支援事業の一部)支援セミナーの実施	創業を目指す人を対象に、心構え・事業計画・営業・資金・税務等を学ぶためのセミナーを開催する。	商工農業、労働、経済	720	県単	継続		創業支援担当	048-711-2222
14	創業・ベンチャー支援センター	共催セミナーの実施(予定)	創業を目指す人を対象とし、創業に必要な知識等を学ぶためのセミナーの開催に協力する。	商工農業、労働、経済	—	—	新規		創業支援担当	048-711-2222
15	雇用対策課	(団塊世代活動支援センター設置費の一部)セミナーの開催	団塊世代が地域デビューを果たす上で必要な内容や興味を持てる内容などについて基本的事項を講義する「入門セミナー」や、新たなビジネスの作り方、NPO団体の立ち上げ方など新たな働き方について講義し、実践につなげていくための「専門セミナー」などを、計56回開催した。	商工農業、労働、経済	1,908	県単	新規		中高年者活動支援担当	048-857-1155

④NPO・ボランティアとの事業共催(後援は除く)(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
16	木材利用推進室	(木のある生活空間づくり事業の一部) 埼玉の木の家設計コンペ開催	県内の若手設計者や学生を対象に埼玉の木を使用した低コストでデザイン性の高い住宅をテーマとして設計作品を募集し、選定された優秀作品を事例集やパネル展示により広く紹介する。	商工農業、労働、経済	450	県単	継続		木材建築担当	内線4320
17	県土づくり企画室	秩父路魅力アッププロジェクトチームの活動	[事業内容] 国道140号を軸に秩父地域の魅力アップを図るため、多様な主体の参画によるプロジェクトチームを編成し、景観づくり、環境づくり、観光振興を進める。全体会議(年1回)、NPO主体のコア会議(年11回) [参画NPO] NPO法人ちちぶまちづくり工房 代表理事 市川均 NPO法人秩父の環境を考える会 理事 萩原良朗 NPO法人森 理事 吉田進	まちづくり	4,000	(社)関東建設弘済会公益助成金3000、関東地方整備局調査委託(シーニックバイウェイ関連)1000	継続	NPO、行政(国・県・市町)、関係団体、学識経験者などで構成	計画調整担当	内線5363
18	住宅課	(住宅居住支援推進事業費の一部)マンション居住支援	埼玉県マンション居住支援ネットワーク(行政、NPO法人、専門家団体等で構成)が行うマンション管理に関するセミナー、相談会等の事業費に対して補助する。	まちづくり	1,000	国45/100 県55/100	継続		民間住宅・マンション担当	048-830-5562
19	自然の博物館	(普及事業の一部)野外観察会の開催	動物・植物・地質分野の野外観察会を共催する。 ・対象は、一般参加者及び友の会会員 定員50名/年3回 ・企画実施は博物館友の会とで協力	文化、学術	—	—	継続		総務担当	0494-66-0404
20	歴史と民俗の博物館	博物館友の会との共催	ミュージアムグッズフェア(年1回)や講演会(年5回)を開催。	文化、学術	—	—	継続		企画担当	048-645-8171
21	歴史と民俗の博物館	武州里神楽保存会との共催	第2回公演「雅の会・蒼天の会」を開催。	文化、学術	—	—	継続		企画担当	048-645-8171
22	歴史と民俗の博物館	(社)日本建築学会関東支部埼玉支所との共催	当館を会場とした「埼玉・住まいまちづくり交流展2007」において、シンポジウム・セミナー、参加団体に関する展示を開催。	文化、学術	—	—	継続		企画担当	048-645-8171

⑤NPO・ボランティアの事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	土地水政策課	水のふるさと応援団事業	県内の水道関係者とNPO団体が、神川町にある下久保ダム(神流湖)を訪れ、水の大切さを再認識し、水源地域へ感謝の気持ちを表すため、地元住民の方々や神流湖の利用者等と協働して清掃活動に取り組み、上下流域住民の交流を図る。 日程・場所 平成19年5月20日(日)、下久保ダム周辺(児玉郡神川町大字矢納地区)	環境保全	134	埼玉県水源地域対策基金繰入金	継続		水源地域対策担当	内線2189
2	県民・消費生活課	コバトンPRキャンペーン	[事業内容] 埼玉県マスコット「コバトン」のPR [参画予定] コバトンPRボランティア(国体時の広報キャンペーンボランティアのうち、希望者) [役割分担] イベント等で、コバトンの着ぐるみに入ってもらい、コバトンをPR [実施回数] 14回	まちづくり	—	—	継続	(実施主体) 彩の国さいたま魅力づくり推進協議会	プレゼンテーション担当	内線3192
3	文化振興課	(埼玉県文化振興基金事業費の一部)アーティストボランティアコンサート	ボランティアとして演奏活動を希望する音楽家に、「アーティストボランティアバンク」に登録いただき、登録音楽家の協力を得て、コンサートを開催し、良質な芸術とふれあう機会の拡充を図る。 アーティストボランティアコンサート 長期にわたり入所・入院するなど、日頃コンサート会場に出かけることが困難な方に、身近なところで音楽を鑑賞していただくため、福祉施設・病院等においてコンサートを開催するもの。 文化振興課において、演奏活動の受け入れを希望する福祉施設・病院等を募集し、登録音楽家との橋渡しを行う。 出演が決まった登録音楽家には、県負担でボランティア活動保険に加入していただく。交通費、楽器運搬費などの実費弁償分は、原則として施設側で負担するが、出演報酬は無報酬とする。19年度は延べ144回開催。	文化、学術	574	埼玉県文化振興基金繰入金	継続		文化事業・ユニバーサルデザイン担当	内線2882
4	国際課	NGO・市町村中古資機材リサイクル国際協力事業	市町村等が保有する救急車等の特殊車輛、学校の机・イスなどの中古資機材を、NGOを通じて、開発途上国に提供した。 平成19年度は、ペルーに救急車を提供するための手続きを勧め、救急車をNGOに供与した。	国際	456	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2715
5	国際課	外国人児童生徒日本語学習支援事業	日本語が不自由な外国人児童生徒を支援するため、学校からの要請に基づき、NGOの協力を得て、日本語指導ボランティアを小中学校に派遣した。	国際	1,257	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2715

⑤NPO・ボランティアの事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
6	国際課	日本語指導NGO養成事業	在住外国人の日本語学習を支援するNGOやボランティアを養成するための講座を2回開催した(参加者185人)。開催地域のNGOと市町村の参画を得て、それぞれに実行委員会を設置し、講座の企画・運営を行った。	国際	1,297	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2715
7	国際課	高校進学ガイダンス事業	日本語を母語としない外国人の高校進学を支援するため、多言語による進学説明パンフレットを作成するとともに、進学説明・相談会を4会場(深谷市、さいたま市、川越市、越谷市)で開催した。	国際	2,022	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2715
8	国際課	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部)高校生NGOチャレンジ事業	高校生を対象に、夏休みや休日を活用してNGO活動を実際に体験する機会を提供した。(参加NGO数9団体、参加高校生28人)	国際	8,346 (全体)	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2715
9	男女共同参画課	(男女共同参画推進事業費の一部)女性活動モデル事例集の作成	女性のチャレンジを支援するため、身近なチャレンジモデルを提示し、女性が自分に合ったチャレンジを具体的にイメージし選択できるような事例集を、NPO法人等のスタッフの取材執筆をもとに制作する。	人権、男女共同参画	656	国庫 10/10	継続		総務・推進担当	内線2927
10	男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部)サポートスタッフ運営事業	[事業内容]県民のボランティア活動及び社会参加へのステップアップを支援するため、サポートスタッフを設置する。(ライブラリー情報紙、運営活動への参加等)	人権、男女共同参画	77	県単	継続		事業・相談担当	048-601-3111
11	交通安全課	交通安全ボランティア協働事業費	①交通安全ボランティア(交通安全まなび隊)の募集、登録、派遣を行う。②ボランティア等が高齢者宅を訪問するなどして交通安全思想の普及を図る。	防災、防犯、交通安全	2,661	県単	継続		安全教育・指導担当	内線2960
12	消防防災課	災害ボランティア登録制度	平成8年度から災害ボランティア活動を行う意欲のある個人又は団体の登録を受け付けている。 【20年3月31日現在登録数】個人:174人、団体:29団体	まちづくり	582	県単	継続	災害ボランティア保険料	地震対策担当	内線3181
13	温暖化対策課	(環境にやさしいライフスタイル推進事業費の一部)地球温暖化防止活動推進員の活動促進	[事業内容]温暖化対策法に基づき県が委嘱した地球温暖化防止活動推進員の研修を地球温暖化防止活動推進センターが国の委託を受けて実施する。	環境保全	139	県単	継続		環境学習・事業推進担当	内線3038
14	青空再生課	(化学物質総合対策推進事業費の一部)化学物質総合セミナー	[事業内容]化学物質に関する講演会・事例発表・ロビー展示 [対象]環境団体 [役割分担]環境団体は、事例発表、ロビー展示を行う。	環境保全	1,089	県単	継続		有害化学物質担当	内線2984

⑤NPO・ボランティアの事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
15	水環境課	(よみがえれ!豊かな川づくり事業費の一部) 川の診断記録	〔事業内容〕 河川浄化団体が年間を通じて河川の状況を調査し、川の診断記録を作成する。さらに一定地域の家庭に生活排水対策用品を集中的に使用してもらい、その効果測定を行う。 〔対象〕 河川浄化団体 〔役割分担〕 団体は川の監視及び記録作成を行う。県は分析を担当する。	環境保全	1,047	県単	新規		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083
16	水環境課	(ふるさとの川再生戦略事業費の一部) ふるさとの川再生地域会議	〔事業内容〕 県内各地5ヶ所で開催する。市町村職員、住民、団体、事業者の相互交流を図り、「ふるさとの川再生」の方法についてグループごとに議論を行う。 〔対象〕 河川浄化団体 〔役割分担〕 県は会議の企画・設定・調整を行い、団体は地域の川の説明や活動発表を行う。	環境保全	391	県単	継続		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083
17	水環境課	(ふるさとの川再生戦略事業費の一部) 水辺の生き物ふれあい週間	〔事業内容〕 週間に、生き物調査や環境講座を開催し、県民の間に広く川の恵みや生き物の大切さについての理解を深め、積極的に河川浄化に関する活動に取り組むよう、啓発を図る。 〔対象〕 河川浄化団体 〔役割分担〕 県は週間の開始行事を開催し、また週間の周知を担当する。団体は、週間に、河川浄化に関する活動にそれぞれに取り組む。	環境保全	1,011	県単	新規		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083
18	みどり自然課	野生動物レスキュー事業費	野生鳥獣の保護繁殖を図り、また、野生鳥獣に対する県民の理解と愛情を深めるため、傷病野生鳥獣保護診療機関等から推薦された者を、知事が保護ボランティアとして委嘱(79名、9学校)し、傷病野生鳥獣を放鳥獣できるようになるまでの保護を依頼する。	環境保全	135	県単	継続	平成19年度 野生生物保護事業費	野生生物担当	内線3143
19	みどり自然課	シカによる植生被害調査	NPO・ボランティアなどの支援を得てシカによる植生被害の程度及び範囲を調査する。NPO・ボランティアに植生調査の説明会を実施し、NPO・ボランティアが山地での調査を実施する。	環境保全	—	—	新規		野生生物担当	内線3143

⑤NPO・ボランティアの事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
20	みどり自然課	さいたま緑の森博物館雑木林、湿地管理	[事業内容] さいたま緑の森博物館内の雑木林下草刈り、間伐等樹林地管理、イベント等への協力。 [協力の相手] NPO法人 埼玉森林サポータークラブ [役割分担] 県が活動の場を提供し、同団体が上記の活動を実施する。 [経費分担] 同団体全額負担	環境保全	—	—	継続		自然ふれあい担当	内線3156
21	みどり自然課	自然ふれあい施設等管理等	[事業内容] 自然学習センター事業の補助、北本自然観察公園園地管理の補助。 [実施団体] 自然学習センターにボランティア登録している者 [役割分担] 指定管理者の事業として実施	環境保全	64,775 (全体)	県単	継続	指定管理者とボランティアの協働	自然ふれあい担当	内線3156
22	みどり自然課	(緑のトラスト運動推進費の一部) ・緑のトラスト基金募金活動 ・緑のトラスト保全地保全・管理 ・(財)さいたま緑のトラスト協会に対する補助	県民が主体となって、埼玉の優れた自然や貴重な歴史的環境を、買取り等の方法により保全しようとする「緑のトラスト運動」を、(財)さいたま緑のトラスト協会とともに進める。 ①さいたま緑のトラスト基金募金活動(委託) ②緑のトラスト保全地保全管理事業(委託) ③(財)さいたま緑のトラスト協会運営費補助(人件費・普及啓発事業費等の補助) ※協会会員の中のボランティアスタッフが、様々な活動に企画段階から参加する。	環境保全	26,564	トラスト基金繰入金	継続		緑地保全担当	内線3150
23	社会福祉課	(ホームレス自立支援事業費の一部) ホームレス総合相談会	ホームレスに対し、健康診断を実施するとともに、専門相談を行う「ホームレス総合相談会」を、NPOやボランティア、行政が共同で年間2回開催する。	福祉	520	国庫 1/2	継続		ホームレス対策担当	内線3271
24	障害者社会参加推進室	身体・知的障害者相談事業費	身体障害者相談員及び知的障害者相談員等を設置し、身体障害者及び知的障害者の生活、職業及び結婚等の相談に応じることで社会的自立の促進を図る。身体障害者相談員・市福祉事務所長又は町村長の推薦により知事が委嘱 身体障害者相談員 213人 知的障害者相談員 139人 ・手当 年額24,500円、ボランティア保険の加入	福祉	11,726	国庫 1/2	継続		就労移行担当	内線3569

⑤NPO・ボランティアの事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
25	精神保健福祉センター	精神保健福祉センターボランティア	①精神障害者の社会復帰訓練施設(けやき荘)入所者の社会復帰プログラムに、ボランティアとして上尾市の精神保健福祉団体「ハーモニー」が月2回(第2・第4火曜)、調理やスポーツの指導等に当たった。1回につき5~6人程度が指導に当たり、毎月定期的に行われた。 ②伊奈町の美容室、理容室関係者が、社会復帰訓練施設(けやき荘)入所者の整髪希望者に対し調髪を行った(精神医療センターと共同実施)。年間でボランティアがのべ58人、けやき荘はのべ30人の入所者が利用した。	福祉	—	—	継続		社会参加支援担当	048-723-1111
26	医療整備課	こどもの健康、みんなで支え愛事業	子育て関係のNPO等と連携して、「急病対応のガイドブック」等を用いた研修会を実施し、子どもの急病時に役立つ知識の普及啓発を行う。 平成19年度研修会実績 NPO 12団体 20回 507人	保健、医療	1,617	県単	継続		医療整備担当	内線3538
27	生活衛生課	(人と動物のふれあい事業の一部) 動物愛護推進員活動	地域住民に対し動物の愛護や適正飼養に関する助言を行う動物愛護推進員を、動物愛護に熱意と識見を有する民間人に委嘱する。委嘱については、県関係機関、動物愛護団体、獣医師関係団体等から推薦のあったものについて審査の上、決定する。 ①動物愛護推進員数 36名	保健、医療	407	県単	継続		動物指導担当	内線3617
28	生活衛生課	(人と動物のふれあい事業の一部) アニマルセラピー活動	社会福祉施設等に対しアニマルセラピー活動を実施するとともに、ボランティアの育成を図り、民間のセラピーを推進する。 ①アニマルセラピーボランティア数 63名	保健、医療	854	県単	継続		動物指導担当	内線3617
29	薬務課	(計画献血者確保対策事業費の一部) ①若年層献血者確保対策事業費②若年層献血思想普及事業③愛の血液助け合い運動	①献血キャンペーンの実施 血液が不足しがちな冬季にキャンペーンを展開し、若年層を中心に、広く県民各層に献血思想の普及を図る。・クリスマス献血キャンペーン(12月1日~12月25日)・はたちの献血キャンペーン(1月1日~2月29日)②若年層献血思想の普及次代を担う若年層に対し、献血の正しい知識の普及を図る。 ③愛の血液助け合いの集い:7月24日(火)さいたま会館 献血協力者等の表彰・体験発表など	保健、医療	10,730	県単	継続	(実施主体) 県・日本赤十字社埼玉県支部・血液センター・市町村	献血・温泉・薬事情報担当	内線3635
30	薬務課	みんなの学舎="さきたま万葉植物の園"活用事業	さきたま古墳公園内薬用植物園を活用して観察会や学習会を開催する。	保健、医療	—	—	新規	(実施主体) 県・まなびやボランティア	薬物対策 鈴木、山越	内線3633
31	雇用対策課	団塊世代活動支援センター設置費	団塊世代を中心とした中高年世代の就職に関する相談にNPO法人が週2日(火曜日、金曜日)無報酬で応じている。	商工農業、労働、経済	—	県単	新規		中高年者活動支援担当	048-857-1155

⑤NPO・ボランティアの事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
32	森づくり課	森林管理道景観美化活動	[事業内容] 森林管理道周辺の森林に投棄されたゴミの回収や、管理されなくなった竹林の除去を行い、森林の景観をよくする。 [対象] 地域機関が主体となり、市町村、関係団体、県民ボランティアの参加を呼びかける。 [19年度実績] 実施回数 12回 ボランティア等(地域住民)参加者数 116人	環境保全	—	—	継続		森林管理道担当	内線4314
33	道路環境課	埼玉県道路協会の道路パートナーによる道路徒歩安全点検	埼玉県道路協会の道路パートナー(県及び市町村職員OB)が歩道を歩きながら道路施設、附属物などを安全点検し、その点検結果を道路管理者に報告してもらう制度。	街路・公園管理	—	—	継続		総務担当	内線5096
34	道路環境課	埼玉県ロードレポーター	県と協定を結んだ企業・団体の方々に県管理道路の損傷箇所をボランティアで近くの県土整備事務所に通報してもらう制度。	街路・公園管理	—	—	継続		総務担当	内線5096
35	河川砂防課	(河川改修調査費の一部) 河川愛護交流会等/参加団体による活動事例報告パネル展示等	[事業内容] 河川愛護団体相互、河川愛護団体または一般県民と行政間の情報・意見交換 [対象] 県内で河川環境等にかかわりを持ちながら活動している団体(河川愛護団体)	環境保全	2,228 (全体)	県単	継続	(主体)埼玉県	計画調査担当	内線5162
36	公園課	公園内の花壇の維持管理等	大宮公園以外の県営公園の管理は、平成18年度から指定管理者が行っており、公園管理に係るボランティア活動も各公園の指定管理者が中心となって運営している。公園ボランティアの活動は、公園毎により、活動内容や活動頻度、活動参加者数が大きく異なるが、指定管理者側と参加者側で、活動方針について話し合い運営している。	街路・公園管理	—	—	継続		公園管理担当	内線5392
37	公園課	「九一式航空機機体資料」活用事業	所沢航空発祥記念館で展示している九一式航空機機体資料に残存していない主翼・尾翼・エンジン等の原寸パーツレプリカの製作等を行う。	文化、学術	213	県単	新規	平成20年1月21日開始	公園管理担当	内線5392
38	大宮公園事務所	公園内の花壇の維持管理	大宮第二公園の花壇の管理をガーデンスタッフ・ボランティアが行い、(年2回植え替え、週3回清掃等の作業)、機材等を県が提供する。	街路・公園管理	200	県単	継続		管理担当	048-641-6391
39	公園課	(公園等建設費の一部) まつぶし緑の丘公園水辺づくりプロジェクト	まつぶし緑の丘公園のトンボ池(自然観察園)周辺の管理等の作業をボランティアとの協働により実施し、現地作業を4回、話し合いを2回実施した。	街路・公園管理	4,305	県単	継続		公園計画・事業担当	内線5399

⑤NPO・ボランティアの事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
40	公園課	(公園等建設費の一部) 県民と協働の公園づくり(未整備区域で県民と協働でお花畑整備)	県営公園の未整備区域において、県民との協働でお花畑づくりなどのパートナーシップ型整備を5公園で実施した。	街路・公園管理	5,927	県単	継続		公園計画・事業担当	内線5399
41	建築指導課	応急危険度判定体制の整備	[事業内容] 応急危険度判定士養成等の応急危険度判定体制の整備 [対象] 県内在住又は在勤の建築士 [役割分担] ボランティアとして、応急危険度判定活動に参加する。	まちづくり	3,262	県単	継続		震災対策・福祉のまちづくり担当	内線5527
42	生徒指導室	(いじめ・不登校対策相談事業の一部) スチューデントサポーター配置事業	[事業内容] 市町村立中学校の相談室等に登校する不登校傾向の児童生徒に対応するため、心理学等を履修する学生をボランティアとして派遣する。 ・中学校の相談室、教育支援センターに120名派遣 ・傷害保険料を県が負担。	こども	219	県単	継続		登校支援担当	内線6906
43	生徒指導室	(自分発見!高校生感動体験プログラム事業の一部) フレッシュ高校生社会体験活動プログラム	[事業内容] プログラム実施校(5校)の1年生全員が5日間の就労体験を実施する。 ・企業、福祉施設などでの社会体験を実施	こども	2,467	県単	継続		非行・中退防止担当	内線6744
44	生涯学習文化財課	(家庭教育支援総合推進事業の一部)お父さん全員集合!	子どもとのふれあいや交流会等を開催し、父親の家庭教育への参加の重要性や家庭教育の在り方について考える機会を提供した。	こども	563	国庫 10/10	継続	国から協議会への委託事業、埼玉県家庭教育振興協議会との共催	社会教育担当	内線6926
45	生涯学習文化財課	(さいたま芸術文化祭開催費の一部)芸術文化ふれあい体験事業の実施	学校や公民館など身近な施設で、県内芸術文化団体による「体験型」の公演や実技指導等を実施し、芸術文化活動の楽しさを実感してもらおう。ふれあい体験バンク(指導者)に登録されているのは、県内芸術文化団体の方々である。 5件利用(4校、1館)ボランティア:14人	文化、学術	469	県単	継続		芸術文化推進担当	内線6925
46	生涯学習文化財課	(さいたま芸術文化祭開催費の一部)第57回埼玉県美術展覧会の開催	埼玉県美術展覧会の運営について、芸術に興味のある県内高校生に協力していただいている。作業内容としては、搬出入時における作品の運搬、会期中の作品の監視、観覧者に対する案内などを行っていただいている。 5/11~6/24 7校29人 延べ76人	文化、学術	2,675	県単	継続		芸術文化推進担当	内線6925

⑤NPO・ボランティアの事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
47	スポーツ研修センター	(スポーツ指導者養成活用システム整備事業の一部) スポーツリーダーバンク事業	NPO法人格を取得した総合型地域スポーツクラブや取得を目指すクラブ、各市町村に対し、クラブ運営や活動について指導及び助言を行う専門的知識を有する指導者を派遣し、クラブの創設・育成・運営を支援していく。	スポーツ	341 (全体)	県単	継続		生涯スポーツ・相談担当	048-774-5551
48	久喜図書館	(子どもの読書活動推進支援事業の一部) 子どもの読書活動の支援(おはなしボランティア指導者派遣)	小学校等で、絵本の読み聞かせやおはなしなどの活動を行っているボランティア団体・グループに対し、絵本の読み聞かせとストーリーテリングのアドバイスを行うため、平成17・18年度に「おはなしボランティア指導者養成講座」を修了した27名を派遣した。	こども	29	県単	継続		総務担当	0480-21-2659
49	近代美術館	(21世紀わくわく美術館事業の一部) 美術館サポーターの活動	美術館サポーターが来館者の鑑賞を支援するため、常設展の作品解説を行う。資質向上のための研修会も開催する。 ・美術館サポーター 29人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	131	県単	継続		学校教育・普及担当	048-824-0110
50	近代美術館	(常設展事業の一部) 彫刻ボランティア	美術館所蔵の野外彫刻のメンテナンスを協働して行うボランティアを育成する。 ・彫刻ボランティア 11人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	42	—	継続		常設展・収蔵品担当	048-824-0110
51	近代美術館	(その他) 教育・普及サポートスタッフ	教員及び学生のボランティアにより、館の教育普及事業の支援を行う。役割はプログラムごとに設定する。 ・教育普及サポートスタッフ 111人 ・ボランティア保険は自己負担	文化、学術	—	—	継続		学校教育・普及担当	048-824-0110
52	自然の博物館	(資料整理事業の一部)植物標本整理・地質(岩石プレパラート)標本作成	ボランティアによる資料整理作業。専門分野の資料について、高度な知識や技術により標本の同定をおこなう。 ・登録 ・標本作成作業等をおこなう。 ・地質分野 4名 植物分野 2名	文化、学術	—	—	継続		総務担当	0494-66-0404
53	文書館	(古文書収集・整理・保存事業の一部) 文書資料保存活動 ボランティアの育成・活用	収蔵古文書の保存状況を点検し、軽微な損傷のあるものに簡単な補修を施した。昨年度から継続して参加するボランティア7名と本年度より新たに参加するボランティア4名の計11名が職員と共に従事し、合計36回の活動を行った。なお、ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	88	県単	継続		古文書担当	048-865-0112
54	熊谷図書館	おはなし会開催	4才以上を対象とした「おはなし会」を、語り手としてボランティア団体を活用して実施した。(33回開催 参加者数 270人)	こども	22	県単	継続		図書館振興・児童担当	048-523-6291

⑤NPO・ボランティアの事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
55	生涯学習文化財課	小学生対象プログラム「お話の部屋」	小学生を対象とした読み話の事業に、語り手としてボランティア団体を活用して実施した。	こども	—	—	継続	さいたま文学館の指定管理者(財)けやき文化財団が実施	芸術文化推進担当	内線6925
56	生涯学習文化財課	(さいたま文学館運営費の一部)文学活動費・普及事業費・文学館サポーター	・文学館サポーター(ボランティア)による展示解説を行った。 ・文学館サポーター23人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	28	県単	継続	さいたま文学館の指定管理者(財)けやき文化財団が実施	芸術文化推進担当	内線6925
57	歴史と民俗の博物館	(展示事業費の一部)展示解説ボランティア制度の運営	・常設展示室で展示解説を行うボランティアの募集、育成、活動支援 ・展示解説ボランティア 45人(一部体験学習ボランティア登録者を含む) ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	29	県単	継続		常設展示担当	048-645-8171
58	歴史と民俗の博物館	(ゆめ・体験ひろば事業費の一部)体験学習ボランティア制度の運営	・体験学習ゾーン「ゆめ・体験ひろば」で活動する体験学習ボランティアの募集、育成、活動支援 ・体験学習ボランティア 66人(一部展示解説ボランティア登録者を含む) ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	29 (展示解説ボランティア制度の運営事業費を含む)	県単	継続		学習支援担当	048-645-8171
59	生活安全企画課	(長寿社会対策推進経費の一部)長寿社会対策パイロット地区推進委員制度	高齢者を事件・事故の被害から守るための保護活動及び高齢者による防犯活動、交通安全活動などの社会参加を促進するための対策を目的に行っており、平成19年度は2地区(春日部市、戸田市)を「長寿社会パイロット地区」に指定し、各地区2人ずつ計4人を「長寿社会パイロット地区推進委員」に委嘱して実施した。(報奨月額4,000円)	防災、防犯、交通安全	287	国庫1/2	継続		地域安全対策担当	内線7251
60	生活安全企画課	(地域安全活動推進経費の一部)地域安全安心ステーションモデル事業	地域における自主防犯活動の基盤の整備と住民等による自主防犯活動の活性化を図ることを目的として実施しているもので、平成19年度は計17地区(団体)を指定して、パトロール用品の無償貸付、防犯ボランティア協議会の開催経費の補助等の支援を実施した。	防災、防犯、交通安全	1,000	国庫1/2	継続		地域安全対策担当	内線7251
61	少年課	(少年非行防止対策経費の一部)少年指導委員活動の推進	少年を補導し、少年の健全育成に障害を及ぼす行為を防止するほか、風俗関係業者等に対する協力要請、有害環境浄化活動などを推進した。少年の育成活動に熱意と活動力等を有している者611人を公安委員会が委嘱した。(報奨 月額4,000円)	こども	29,328	国庫1/2	継続		企画担当	内線7252

⑥NPOへの補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	NPO活動推進課	埼玉県NPO活動促進助成事業	・みんなでサポート事業 助成対象 団体希望寄附金制度による寄附希望があった団体 助成額 1団体あたり上限1,000万円(年度あたり) 助成件数 26件 ・チャレンジサポート事業 助成対象 法人設立登記完了後3年以内のNPO法人 助成額 上限100万円(助成対象経費の2/3を限度) 助成件数 6件(応募17件) 選定方法 埼玉県NPO活動促進助成運営委員会の書類審査と公開プレゼンテーションによる審査を経て、交付団体を決定	NPO・市民活動支援	12,369	一般財源及びNPO基金繰入金	継続		NPO活動担当	内線2839
2	文化振興課	(埼玉県文化振興基金による助成事業)文化活動サポート団体助成事業	[補助対象] ①NPO等の団体が、文化芸術活動を行う団体などに対して、その活動の実施、発展、自立化に向けた支援を行う事業 ②NPO等の団体が、県民と文化芸術とを結び付けるためのサービスの提供を行うことにより、県民の表現活動などへの参加を促す事業 [補助額] 上限100万円 [選定方法] 応募団体の計画書等について審査委員会で審査し、その結果に基づき、補助団体を選定する。 [補助団体数] 4	文化、学術	2,653	埼玉県文化振興基金繰入金	継続		文化振興担当	内線2887
3	男女共同参画課	(ドメスティック・バイオレンス総合対策事業の一部)民間団体育成事業費補助金	[事業内容] DV被害者支援活動を行う民間支援団体に対し、事業費の一部を補助する。 [対象] 県内でDV被害者支援活動を行っている民間支援団体 [選定方法] 申請書及び添付資料による書面審査	人権、男女共同参画	2,481	県単	継続		DV対策担当	内線2925
4	県民・消費生活課	消費者団体活動促進費補助	消費者基本法や県条例に定める消費者団体の役割を果たすため、県域消費者団体が行う活動に補助する。(補助対象事業)①消費者大会開催事業②くらし向上推進活動事業	商工農業、労働、経済	838	県単	継続		消費者団体担当	内線2941
5	みどり自然課	(身近な緑の保全・創出の一部)里の山守活動支援事業	ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例による「市民管理協定」を締結したNPO等に対して緑地保全活動に要する経費の一部を補助する。	環境保全	1,194	都市緑化基金繰入金	継続	平成18年度都市の緑推進プラン事業費	緑地保全担当	内線3150

⑥NPOへの補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
6	福祉政策課	(豊かな地域福祉づくり推進事業費の一部) 豊かな地域福祉づくり助成事業	[事業の種類] 県域事業と地域事業 [補助対象事業] NPO・ボランティアに限らず、自治会等の非営利団体が実施する先駆的な事業 [補助上限額] 県域事業: 100万円、地域事業: 30万円(補助率は両者とも2/3) [選定方法] 県域事業: 書面審査(1次審査)と公開プレゼンテーションによる審査(2次審査)(埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金運営部会による審査)、地域事業: 書面審査のみ(各福祉保健総合センターによる審査) [19年度補助団体数] 県域事業: 7団体、地域事業: 6団体	福祉	7,843 (改革推進課の照会でも同じ主旨で回答)	県単 (埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金)	継続		地域福祉担当	内線3223
7	社会福祉課	(ホームレス自立支援事業費の一部) 特定非営利活動法人活動費助成事業	[補助対象] ホームレスを対象とした支援活動を行うNPOが、相談事業、自立支援事業、研修事業等を実施した場合に、事業に要した経費を助成する。 [補助額] 上限20万円(補助率2/3)	福祉	400	県単	継続		ホームレス対策担当	内線3271
8	疾病対策課	ひきこもり対策事業	[事業内容] ひきこもりの状態にある者に安心して集える場を提供し、社会参加と自立への足がかりとするために活動している団体に補助した [選定方法] 地域で活動している団体を保健所の推薦により決定する。	保健、医療	2,124	県単	継続	昨年度の回答の課所名を障害者福祉課から疾病対策課へ修正	精神保健担当	内線3565
9	農地活用推進室	(彩の国グリーンツーリズム総合対策事業の一部) 地域連携システム整備事業	[内容] ワークショップ活動を通じた地域の連携システム構築や都市住民等の受入体制の整備を支援する。 [事業主体] 市町村、農業協同組合、NPO等 [補助率] 1/2 [19年度補助団体数] 1	まちづくり	1,500	県単	継続		農山村交流担当	内線4093
10	流通販売課	(地産地消支援事業の一部) 食育実践活動の支援	地域における農業体験、加工体験、料理教室などの実践的な食育活動を促進した。 また、地域農業への理解や望ましい食生活の実践を図るため、体験参加型の料理コンテストを開催した。	保健、医療	1,485	県単	継続		地産地消担当	内線4106
11	森づくり課	(埼玉森林づくりパートナーシップ創造事業の一部) 森林サポーター活動体制整備事業	森林サポーターの裾野を拡大し、県民参加による森づくりを普及・発展させるため、非営利法人の体制整備及び活動に対して補助する。	環境保全	1,200	県単	継続	森林サポーター育成事業より組み換え	森林保全活動担当	内線4310
12	森づくり課	(埼玉森林づくりパートナーシップ創造事業の一部) 森林づくりパートナーシップ促進事業	森林づくりパートナーシップ推進協議会が行う森林の働きや森づくりに関する情報発信・広報活動に対し補助する。	環境保全	200	県単	継続		森林保全活動担当	内線4310

⑥NPOへの補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
13	木材利用推進室	(木のある生活空間づくり事業の一部) 県産木材利用啓発支援	県民に木材利用に対する理解を深めてもらうためのイベント開催や県産木材のPR活動への支援。	商工農業、労働、経済	200	県単	継続		木材建築担当	内線4320

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

[A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	中央地域創造センター	A	学習ルームの貸し出し	地方庁舎1階の学習ルームを、平日の午前9時から午後5時まで無料で貸し出した。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	048-822-1110
2	中央地域創造センター	A・B	交流サロンの提供	地方庁舎1階の交流サロンを、団体の打合せスペースとして提供するとともに、パンフレット、リーフレット等を提供した。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	048-822-1110
3	中央地域創造センター	A	(県有財産維持管理共通事業費の一部) 浦和地方庁舎会議室の休日開放	地方庁舎会議室を、休日にボランティア団体等へ有料で貸し出した。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	048-822-1110
4	西部地域創造センター	A・B	交流サロンの提供	交流サロンでは県政資料等を提供するほか、団体の打ち合わせをするスペースとして利用できる。ボランティア情報コーナーを設け、パンフレット、チラシ等の掲示や情報提供を来庁者向けに行う。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		総務・防災担当	049-244-1110
5	西部地域創造センター	A	学習ルームの貸し出し	平日、ボランティア団体やサークル等に対して、無料で学習ルームを貸し出す。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		総務・防災担当	049-244-1110
6	西部地域創造センター	A	(県有財産維持管理共通事業費の一部) 川越地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日に、ボランティア団体等へ有料で会議室を貸し出す。	NPO・市民活動支援	91	県単	継続		総務・防災担当	049-244-1110
7	西部地域創造センター	C・D	NPO設立等相談体制の強化	NPO相談業務に従事する職員の資質の向上を図るため、外部講師による研修を受ける。NPO相談者に対して、満足度調査を実施し、対応の充実を図る。	NPO・市民活動支援	-	-	新規		県民交流担当	049-244-1110
8	西部地域創造センター東松山支所	A	活動場所の提供	学習ルームの貸し出し、交流サロンの提供を行った。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	0493-24-1110
9	西部地域創造センター東松山支所	C	NPOセミナー	今年度はじめて事業報告書を提出する管内NPO法人等を対象に、事業報告書作成及びNPO基金についてのセミナーを開催した。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	0493-24-1110
10	東部地域創造センター	A・B	交流サロン等の提供	県民活動の打ち合わせ、学習等の場として、交流サロン及び学習ルームを提供した。また、交流サロンにボランティア情報コーナーを設け、チラシ等を掲示し、情報提供を行った。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		総務・防災担当	048-737-1110
11	東部地域創造センター行田支所	A	学習ルームの貸し出し	行田地方庁舎2階学習ルームを県民活動及び県民生活に関する学習の場として貸し出しを行う。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	048-555-1110
12	東部地域創造センター行田支所	B	交流サロンの提供	1階の交流サロンでは県政資料等を提供するほか、ボランティア掲示板を設置し情報提供を行う。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	048-555-1110

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

[A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
13	北部地域創造センター	A	学習ルームの貸し出し及び交流サロンの提供	県民活動及び県民の学習の場として、学習ルーム(平日)の貸し出し及び交流サロンの提供。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	048-524-1110
14	北部地域創造センター	A	NPO実務研修会と意見交換会の開催	大里地域のNPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換会を行う。	NPO・市民活動支援	-	-	新規		県民交流担当	048-524-1110
15	北部地域創造センター 本庄支所	A	学習ルームの貸し出し	ボランティア団体やサークル活動団体などに対し、平日の貸出を行う。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		総務・県民生活担当	0495-24-1110
16	北部地域創造センター 本庄支所	A	交流サロンでの情報提供	県政資料の提供や打合せスペースの開放を行う。また、ボランティアやNPOに関する情報コーナーを設置し、パンフレット等の情報提供も行う。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		総務・県民生活担当	0495-24-1110
17	秩父地域創造センター	A	学習ルームの貸し出し	学習ルームをNPO・ボランティア団体や市民活動団体等へ平日に無料で貸し出している。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	0494-24-1110
18	秩父地域創造センター	A	秩父地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日にNPO、ボランティア団体等へ有料で貸し出している。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		総務・防災担当	0494-24-1110
19	秩父地域創造センター	A	交流サロンの提供	交流サロンは、県民活動の情報収集や打合せを行うスペースとして利用できる。また、県政資料やボランティア掲示板による情報提供も行う。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	0494-24-1110
20	秩父地域創造センター	D	行政との協働事業の検討	秩父管内NPOの意向を踏まえ、行政との協働可能な事業について検討する。	NPO・市民活動支援	-	-	継続		県民交流担当	0494-24-1110
21	NPO活動推進課	A・B・E	NPOオフィスプラザ運営事業	[事業内容] NPO・ボランティア活動を促進するため、県有施設を活用したNPOオフィスプラザを管理・運営する。 所在地 さいたま市北区别所町15-5 面積 土地 7,107.16㎡ 建物 1,585.01㎡ (延床面積) 施設 NPO事務所(15ブース) 交流スペース(資料コーナー、打合せスペース等) 駐車場 50台程度(入居団体分含む) 費用負担 管理費相当分として1㎡当たり月額平均710円。	NPO・市民活動支援	23,764	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
22	NPO活動推進課	F	埼玉県NPO基金	[事業内容] 県内NPOの自主的・自発的社会貢献活動に対する支援を行い、その活動を促進するとともに、NPOと行政との協働を推進するために設置された。県の一般財源と県民・企業からの寄附金を原資とし、それを元に「埼玉県NPO活動促進助成事業」、「NPO協働提案推進事業」、「NPO運営力強化・育成支援事業」を実施。	NPO・市民活動支援	32,584	県単	継続		NPO活動担当	内線2839

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

[A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
23	NPO活動推進課	A・B	彩の国市民活動サポートセンター運営事業(再掲)	[事業内容] ボランティアをはじめ、NPOなどの市民活動をサポートし、地域に根ざした県民参加の社会をつくるため、NPO団体等が自ら運営し、その活動の拠点とする市民活動サポートセンターを、県民活動総合センター内の1Fに設置する。 利用者数14,364名 ①機能 a 市民活動の場の提供(団体の事務所機能(打合せや団体のチラシ、資料等を作成する場の提供) b 団体の交流・連携等の場の提供 c 市民活動に関する情報の提供 ②施設 打合せ・交流スペース、作業コーナー、会議室 ③運営 県民活動総合センターの管理運営に指定管理者制度が導入されることに伴い、本センターの事業実施についても指定管理者である(財)いきいき埼玉に委託し、一体的な利用を図る。	NPO・市民活動支援	5,845 (再掲)	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
24	NPO活動推進課	C・D	NPO運営力強化・育成支援事業(再掲)	・税務・会計相談 相談会の開催、税理士等、会計事務の専門家が個別相談に応じる。30回開催。 ・マネジメントセミナー NPOスタッフを中心に、会計の処理、労務管理等運営に必要な知識のセミナーを開催。9日間開催。	NPO・市民活動支援	2,798 (再掲)	NPO基金 繰入金	継続		NPO活動担当	内線2839
25	NPO活動推進課	B	NPO情報ステーション運営事業	[事業内容] NPO・ボランティア活動を支援する総合的な情報提供システムの整備を進める。平成17年度にシステムの運用を開始し、順次機能の充実を図っている。 利用状況 登録団体数1,391団体 アクセス数112,197件	NPO・市民活動支援	2,849	県単	継続		認証・相談担当	内線2834
26	NPO活動推進課	B	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) 協働の宝庫(インターネット編)作成事業	[事業内容] 行政課題別の協働事例データベースを県ホームページ上に作成し、市町村で直面している行政課題の解決に向けてのヒント集として活用を図る。	NPO・市民活動支援	399	県単	新規		NPO活動担当	内線2839

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

[A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
27	NPO活動推進課	F	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) 協働の宝探し事業(市町村向け協働提案事業) (再掲)	[事業内容] 各分野で活動するNPOが市町村と協働事業を具体化するための協働事業提案会及び市町村の事業担当者との意見交換会を実施する。 地域別に4回実施 37団体から44提案 NPO83名、市町村職員144名ほか計298名参加	NPO・市民活動支援	851 (全体) (再掲)	県単	新規		NPO活動担当	内線2839
28	文化振興課	F	埼玉文化芸術活動連携支援事業	・平成18年度の事業展開を踏まえ、アートNPO等の交流を引き続き支援するとともに、アートNPO相互の連携や協働のネットワークづくりを促進する。 ・アートNPOによるゆるやかな連携を目指した研究・検討を行った。	文化、芸術	—	—	継続	※H18年度の埼玉文化芸術活動連携支援事業からの継続	文化振興担当	内線2887
29	国際課	A・B・C・D	(財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業	県民自らが主体となって進める国際交流の拠点である(財)埼玉県国際交流協会の運営に対して助成した。①国際フェアの開催(NGOブースの提供)②国際協力活動現場訪問③ホームページ作成講座の開催④「フレンドシップニュース」、多言語情報紙「Help」の発行⑤NGOマネジメントアップ支援事業	国際	8,346 (全体)	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2715
30	国際課	A・B	国際協力県民プラザ管理運営事業	「国際協力県民プラザ」の運営に要する経費を(財)埼玉県国際交流協会に対して補助した。①NGO活動拠点の提供交流スペースの開放、研修講座室・ロッカー・メールボックスの貸出、コピー・印刷機・FAX・インターネットの有料サービス等②NGO情報の提供、支援県内NGOについての情報ボックスの設置等	国際	6,368	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2715
31	国際課	C	日本語指導NGO養成事業	在住外国人の日本語学習を支援するNGOやボランティアを養成するための講座を2回開催した(参加者185人)。開催地域のNGOと市町村の参画を得て、それぞれに実行委員会を設置し、講座の企画・運営を行った。	国際	1,297	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2715
32	国際課	C	(外国人地域生活支援事業の一部)専門的通訳ボランティア養成事業	地域において在住外国人支援を担う人材の育成や協会登録ボランティアの資質向上を図るため、専門的通訳ボランティア養成講座の開催を開催した。(参加者数127人)	国際	1,084	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2715
33	県民防犯推進室	B・C・D	防犯パトロール広げ隊事業	出前講座などを通じ、自主防犯活動の情報提供や人材育成、相談などを行う。	防災、防犯、交通安全	—	—	継続		事業推進担当	内線2945
34	県民防犯推進室	C	(防犯のまちづくり推進事業の一部)地域防犯リーダー養成セミナーの開催	地域における自主防犯活動のリーダーを養成するため、防犯のまちづくりに関する専門家によるセミナーを開催する。	防災、防犯、交通安全	1,266	県単	継続		事業推進担当	内線2945

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

[A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
35	県民防犯推進室	B・C・D	(「減らそう犯罪の日」一斉パトロール実施事業費の一部) 自主防犯グループの指導	出前講座などにより、自主防犯グループの活動を活性化する。	防災、防犯、交通安全	2,362	県単	継続		地域防犯担当	内線2943
36	消防防災課	B	災害ボランティア通信紙の発行	四半期に1回、機関誌を発行し登録ボランティアに情報提供した。	まちづくり	153	県単	継続		地震対策担当	内線3181
37	消防防災課	C	災害ボランティア研修	県社会福祉協議会と共催で、災害ボランティアを対象にした研修を開催した。	まちづくり	153 (再掲)	県単	継続		地震対策担当	内線3181
38	水環境課	A	(よみがえれ！豊かな川づくり事業費の一部) 小・中学校での環境学習の実施	[事業内容] 学校の総合学習及び関連教科の中で、河川を題材に環境教育を実施し、河川に関する豊富な知識の習得と水質改善に対する意識改革を行い、学校間、家庭、地域への波及効果を目指す。授業は河川浄化団体が実施し、県は教育委員会、学校等との調整及び授業のサポートを行い、持続可能な仕組みを構築する。(1ヶ所5校:10クラス程度)	環境保全	411	県単	新規		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083
39	水環境課	C	(よみがえれ！豊かな川づくり事業費の一部) リーダー養成講座の開催	[事業内容] 地域のリーダーとしての取組を推進するため、リーダー養成講座を開催し、環境教育や河川浄化活動に必要な知識を身につけてもらう。(1ヶ所1回)	環境保全	—	県単	新規		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083
40	水環境課	F	(よみがえれ！豊かな川づくり事業費の一部) 企業訪問	[事業内容] 企業訪問により、地域総ぐるみの取組として、生活排水対策の啓発資材や植生浮島等を提供してもらい、河川水質浄化活動原資確保のため、県NPO基金の団体希望制度を活用する。	環境保全	78	県単	新規	河川浄化団体の経済的支援	ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083
41	水環境課	A	(ふるさとの川再生戦略事業費の一部) 綾瀬川ワースト1とことん脱却大作戦の一部、環境講座等の支援	[事業内容] 河川浄化団体が行う、綾瀬川流域の小・中学校や公民館への訪問講座の支援。(教材作成用機材、パックテストセットの提供。職員の派遣。)	環境保全	—	県単	継続		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

[A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
42	水環境課	F	(ふるさとの川再生戦略事業費の一部) 綾瀬川ワースト1とことん脱却大作戦の一部、企業の連携強化	[事業内容] 企業訪問により、地域総ぐるみの取組として、生活排水対策の啓発資材や植生浮島等を提供してもらい、河川水質浄化活動原資確保のため、県NPO基金の団体希望制度を活用する。	環境保全	24	県単	継続	河川浄化団体の経済的支援	ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083
43	新産業育成課	D	(彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク事業費の一部) 彩の国コミュニティムービー振興事業	NPO、企業等が地域で多様な映画上映が可能となるような環境づくりを進めるため、コミュニティ映画上映研究会をする。	商工農業、労働、経済	10	県単	継続		映像関連産業担当	内線3733
44	流通販売課	A・B・C	(地産地消推進事業の一部)食育推進事業	食育ボランティアを登録し、作成した名簿を行政機関等に配布する等により、活動の場を提供した。また、ボランティアの育成、情報提供等の場として、研修会・事例報告会を開催した。	保健、医療	937	県単	継続		地産地消担当	内線4106
45	森づくり課	C	(さいたまの森林ふれあい事業の一部) 森林サポーター研修事業	森林ボランティア初心者に対する研修。	環境保全	286	県単	継続	森林サポーター育成事業より組み換え	森林保全活動担当	内線4310
46	道路環境課	A	彩の国ロードサポート制度	地元住民や学校、企業などがボランティアで道路の清掃美化活動を行い、県(道路管理者)と地元市町村がその活動を支援する。この制度は、住民と行政が協力して快適で美しい道路環境づくり、道路の愛護意識の向上、道路へのゴミ捨て防止の啓蒙に資する。 県…団体名の入った表示板の設置、ボランティア保険への加入、清掃用具の貸与 市町村…ゴミの処理、ごみ袋の支給 H19実績:338団体	街路・公園管理	32,000	県単	継続		総務担当	内線5096
47	河川砂防課	A	河川愛護月間における清掃・美化活動	河川愛護団体、自治会、学校などがボランティアで河川の清掃活動(ゴミ拾い)を行い、県と市町村はその活動を支援する。 河川愛護意識の向上及び河川環境の改善が図られる。 県の支援………ゴミ袋、軍手、タオルの支給、傷害保険への加入 市町村の支援…ゴミの受け入れ処理	環境保全	690	322 県単 368 河川協会	継続		管理・不法行為対策、河川公社担当	内線5133

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

[A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
48	河川砂防課	A	水辺の里親制度	河川愛護団体、自治会、学校、企業などが里親となり、河川を里子とみなして河川の清掃活動(ゴミ拾い)を行い、県と市町村はその活動を支援する。河川愛護意識の向上及び河川環境の改善が図られる。 県の支援……ゴミ袋、軍手、タオルの支給、傷害保険への加入 市町村の支援……ゴミの受け入れ処理	環境保全	1,873	県単	継続	H20.3末現在、98団体	管理・不法行為対策、河川公社担当	内線5133
49	循環器・呼吸器病センター	A	病院ボランティアの受入	看護部と事務局が中心になって受け入れ体制を整え、ボランティアの方に総合受付での案内を行っていただく。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-536-9900
50	がんセンター	A	病院ボランティア支援	各種ボランティア(※)が円滑な活動を行えるよう、各種ボランティアへの受け入れ、活動広報、研修会、交流会等を実施。 ※外来ボランティア(患者及び患者家族に対する病院内の案内等)、緩和ケアボランティア(緩和ケア病棟でのお茶サービスや傾聴等)音楽ボランティア(院内コンサート)など	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-722-1111
51	小児医療センター	A	病院ボランティアの受入	ボランティアの方が入院中の患児に対して絵本の読み聞かせや人形劇の上演等を行うとともに、総合受付において外来患者等に対する様々な案内業務を行う。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-758-1811
52	精神医療センター	A	病院ボランティアの受入	伊奈町の美容室・理容室関係者が外出できない入院患者に対し、月1回センター内理容室又は病棟において散髪等を実施した。年間でボランティアが延べ58人、利用者は233人であった。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-723-1111
53	生涯学習文化財課	C	(瞳輝く子どもふれあい・体験活動事業の一部) 青少年交流・参画体験活動事業	「すばるボランティア・リーダー養成セミナー」ボランティア活動に関する知識・実技などを学び、年間を通して、「げんきプラザ」の事業に参加し、実践活動を行う。	こども	565	県単	継続		社会教育担当	内線6917
54	スポーツ研修センター	B	広域スポーツセンター事業(スポーツ指導等者派遣事業)	子どもから高齢者まで、様々なスポーツを愛好する人々が参加できる「総合型地域スポーツクラブ(ふあいぶるクラブ)」の設立・育成・支援等に関する知識を有した指導員を配置することにより、ふあいぶるクラブの発展を推進させる。	スポーツ	240	県単	継続		生涯スポーツ・相談担当	048-774-5551

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

[A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
55	久喜図書館	C	(子どもの読書活動推進支援事業の一部) 子どもの読書活動の支援(おはなしボランティア指導者派遣)	小学校等で、絵本の読み聞かせやおはなしなどの活動を行っているボランティア団体・グループに対し、絵本の読み聞かせとストーリーテリングのアドバイスを行うため、平成17・18年度に「おはなしボランティア指導者養成講座」を修了した27名を派遣した。	こども	29	県単	継続		総務担当	0480-21-2659
56	スポーツ振興課	A	地域を元気にするふあいぶるクラブ支援モデル事業 ※マンパワー事業	ふあいぶるクラブの活動場所として、県立学校体育施設開放事業の中で提供し、地域スポーツの振興を図る。	スポーツ	—	県単	新規		生涯スポーツ担当	内線6951
57	総合教育センター	A	小中学校ウイークエンド・サイエンスラボ事業(ウイークエンド科学探検教室)	21世紀の科学技術を担う人材を育成するため、地域の人材を科学教育ボランティアとして活用し、学校の授業では時間や施設面等で実施することが難しいような科学や算数・数学に関する体験学習の場を児童生徒に提供した。 出店形式による一般公開4会場、授業形式3会場(中学校会場)で実施した。	こども	3,111	県単	継続		教育課程担当	内線208
58	生涯学習文化財課	A	(さいたま文学館運営費の一部)文学活動費・普及事業費・文学館サポーター (再掲)	文学館の常設展示の解説を行う「文学館サポーター」を養成するため、常設展示の20名の文学者についての講義と接客体験などを行った。	文化、芸術	28 (再掲)	県単	継続	さいたま文学館の指定管理者(財)けやき文化財団が実施	芸術文化推進担当	内線6925
59	歴史と民俗の博物館	A・C	展示解説ボランティアの活動支援 (再掲)	・常設展示室で展示解説を行うボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、芸術	29 (再掲)	県単	継続		常設展示担当	048-645-8171
60	歴史と民俗の博物館	A・C	体験学習ボランティアの活動支援 (再掲)	・体験学習ゾーン「ゆめ・体験ひろば」で活動する体験学習ボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、芸術	29 (展示解説ボランティアの活動支援の事業費に含まれる) (再掲)	県単	継続		学習支援担当	048-645-8171

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(ふるさと創造資金等)

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	地方分権支援課	A	地域づくりネットワーク埼玉県協議会情報提供事業	地域づくりネットワーク埼玉県協議会加入の民間の地域づくり団体(33団体)の活動等について、ホームページで紹介した。また、事務局において参加した会議・フォーラムについて、会員に報告した。	まちづくり	—	—	継続		地域政策課 地域振興担当	048-830-2771
2	中央地域創造センター	B	広聴広報ホームページ	中央地域創造センターホームページで、管内のNPO・ボランティア活動窓口等を紹介する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-822-1110
3	西部地域創造センター	A・B	西部地域NPOセミナー(再掲)	はじめて事業報告書を提出するNPO法人を中心に事業報告書等の作成と併せて、管内の法人事情、今年度新規事業、NPO基金についての研修会を実施する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	049-244-1110
4	西部地域創造センター	A・B	市町NPO担当者情報交換会等の実施	市町担当者に対して、NPO行政やNPOとの協働に向けての情報・意見交換の場を提供する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	049-244-1110
5	西部地域創造センター	A・B	NPOと市町村との協働アイデア提案会(西部地域)(再掲)	NPO法人と市町村との協働を推進していくため、NPO法人が市町村の事業担当者に対して事業の提案する場を提供する。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民交流担当	049-244-1110
6	東部地域創造センター	A	管内NPO・ボランティア団体の活動情報提供	管内NPO・ボランティア団体の概要について、ホームページで紹介した。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-737-1110
7	東部地域創造センター	B	管内市町NPO担当者会議	NPOに関する取組や協働事例について、意見交換等を行うため、管内市町担当職員を対象に会議を開催した。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民交流担当	048-737-1110
8	東部地域創造センター	A・B	NPO基礎講座(再掲)	市民活動を行っている、あるいは、行いたいと考えている地域住民及び市民活動への支援を業務としている行政職員に対し、NPO基礎講座を実施した。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-737-1110
9	東部地域創造センター行田支所	A	HPIによるNPOのイベント情報等の紹介	HPIによるNPOのイベント情報等の紹介	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-555-1110
10	東部地域創造センター行田支所	A	NPO法人設立基礎講習会～はじめてのいっぽ～の開催(再掲)	NPO法人設立基礎講習会～はじめてのいっぽ～の開催	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-555-1110

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(ふるさと創造資金等)

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
11	東部地域創造センター行田支所	B	NPO新聞『HOKUSAI NPO Letter』によるNPO活動状況等の紹介	NPO新聞『HOKUSAI NPO Letter』によるNPO活動状況等の紹介	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-555-1110
12	東部地域創造センター行田支所	B	管内市町NPO担当者会議	NPOに関する取り組みや協働事例について意見交換をするため、管内市町担当者会議を開催する。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民交流担当	048-555-1110
13	北部地域創造センター	B	活動支援検討会の開催	管内の市町村等で構成する大里地域のNPO活動を支援するための方策等を検討する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-524-1110
14	北部地域創造センター	B	交流サロンにおける活動の紹介	大里地域のNPO・ボランティア団体の活動を交流サロンで紹介する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	048-524-1110
15	北部地域創造センター本庄支所	A	ホームページによる紹介	管内のNPO法人やボランティア団体に関する情報を、支所のホームページにて提供する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		総務・県民生活担当	0495-24-1110
16	秩父地域創造センター	B	秩父管内市町NPO担当者会議	NPO活動の支援についての情報交換や行政との協働可能な事業について検討する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民交流担当	0494-24-1110
17	人事課	B	ボランティア休暇制度	職員が自主的に、かつ、報酬を得ないで、災害時の被災者や障害者・高齢者への援助活動を行う場合に、1年に5日の範囲内において特別休暇として認める。 ・平成19年度 延べ人数8人、延べ日数15日	NPO・市民活動支援	—	—	継続		管理担当	内線2437
18	NPO活動推進課	A・B	NPO出前講座	[事業内容] 広聴広報課が設定した「県政出前講座」を通じて以下のテーマでNPO出前講座を実施する。 ・NPOの基礎知識 ・埼玉県のNPO施策について(認証設立の説明も含む) また、市町村との協働という観点から市町村の職員を対象としたNPO講座も必要に応じて別途実施する。 50回実施 延べ2,065人参加	NPO・市民活動支援	—	—	継続		NPO活動担当	内線2839
19	NPO活動推進課	B	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) 市民活動サポートセンター育成事業	[事業内容] 市町村の市民活動サポートセンターの機能強化を図るため、情報提供や相談業務等市民活動サポートセンターの運営方法を学ぶためのワークショップを開催する。	NPO・市民活動支援	851 (全体)	県単	新規		NPO活動担当	内線2839

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(ふるさと創造資金等)

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
20	NPO活動推進課	A	(知恵と汗によるマンパワー事業) NPO広報力アップ講座	[事業内容] 広報戦略に詳しい先駆的なNPOや企業、大学の協力を得て、NPOに県民向けに発信する情報内容や発信の方法を学んでもらい、NPOのプレゼンテーションを高めるセミナー開催する。 4回開催 延べ137人参加	NPO・市民活動支援	—	—	新規		NPO活動担当	内線2839
21	国際課	A	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部) 「国際フェア2007」の開催	県内の国際交流・国際協力団体の活動発表や外国人留学生等との交流を通して、県民に対する国際交流、国際協力活動を啓発することを目的に開催した。(11月10日、11日、参加NGO54団体、参加者数26,000人) 開催内容:国際交流・協力NGOによる活動発表、アトラクション、フリーマーケット、各国料理の販売等。	国際	8346 (再掲) (全体)	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2715
22	国際課	A	国際協力県民プラザ管理運営事業(再掲)	NGOについての組織・活動状況情報等を県民やNGOに提供し、NGO活動への県民の参加促進等を図るとともに、NGOが自分たちの活動をPRする機会を提供した。	国際	6368 (再掲) (全体)	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2715
23	国際課	B	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部) 彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク運営事業	県、県国際交流協会、市町村、NGOなどからなる「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」を運営して、相互に情報交換を行うとともに協働事業を実施した。	国際	8346 (再掲) (全体)	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2715
24	県民防犯推進室	A	防犯パトロール広げ隊事業(再掲)	ホームページで自主防犯活動グループの取り組みを紹介するとともに、意見交換の場を提供する。	防災、防犯、交通安全	— (再掲)	—	継続		普及啓発担当	内線2942
25	県民防犯推進室	A・B	団塊世代の防犯パトロール参加促進事業	民間企業や市町村職員の退職者向け研修会などの場で出前講座を行い、地域における自主防犯活動の重要性の理解と参加の促進を図る。	防災、防犯、交通安全	—	—	新規		地域防犯担当	内線2943
26	県民防犯推進室	C	自主防犯パトロール支援事業(埼玉県ふるさと創造資金)	市町村が行う、自主防犯パトロール活動への支援事業に対して補助する。	防災、防犯、交通安全	49,551	県単	継続		事業推進担当	内線2945

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(ふるさと創造資金等)

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
27	水環境課	A	(よみがえれ!豊かな川づくり事業費の一部) 環境講座の開催	[事業内容] 地域総ぐるみの取組のスタートの場として、住民、河川浄化団体、学校、企業、行政の連携により開催する。河川の汚濁の主な原因となっている生活排水の負荷削減のため、地域住民が一同に会し、「家庭でできる生活排水対策」等についての活発な意見交換により、河川水質改善に対する意識改革を行う。	環境保全	1,651	県単	新規		ふるさとの川再生担当 (現:里川再生担当)	内線3083
28	みどり自然課	A	(自然環境保全推進事業費の一部) 彩の国ナチュラリスト育成事業	「彩の国ナチュラリスト」として本県での自然保護普及の核となる自然観察指導員の育成を図るための研修会を開催する。受講予定者数40名	環境保全	604	県単	継続		自然ふれあい担当	内線3156
29	社会福祉課	A	(福祉ボランティア活動支援事業費の一部) 福祉ボランティア体験学習事業 (県・市町村社協実施事業)	[事業内容] 県・市町村社会福祉協議会が実施するボランティア体験学習に対し助成を行う。 [補助額] 県社協分1,392千円 市町村社協分総額 20,248千円	福祉	21,640	シラコバト基金繰入	継続	(実施主体) (社福)埼玉県社会福祉協議会・各市町村社会福祉協議会	社会福祉担当	内線3228
30	社会福祉課	A	(福祉ボランティア活動支援事業費の一部) 埼玉県ボランティアセンター支援事業	[事業内容] 県社会福祉協議会が実施する、県内におけるボランティア活動の促進を図る事業に要する経費に対し補助する。 [補助額] 8,911千円(国1/2・県1/2)	福祉	8,911	国庫 1/2	継続	(実施主体) (社福)埼玉県社会福祉協議会	社会福祉担当	内線3228
31	商業支援課	C	(商店街環境整備事業の一部) 商店街地域資源活用事業	商店街や商工会・商工会議所、NPO等が既存建築物(空き店舗、古民家等の歴史的建造物)や空き地を活用する事業に対して、市町村を通じて補助する。	商工農業、労働、経済	6,626	県単	継続	※商店街活性化に向けたソフト事業を行う主体(間接補助事業者)の1つになりうるものと想定していたが20年度はなし。	商業振興担当	内線3761

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(ふるさと創造資金等)

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
32	商業支援課	C	(商店街夢チャレンジ事業の一部) 夢チャレンジ事業 (夢チャレンジ型)	商店街や大学・専門学校等、NPO法人等から商店街活性化に係る企画を広く公募し、従来の枠組みにとられないソフト事業への取り組みに対して、市町村を通じて補助する。	商工農業、労働、経済	4,999	県単	新規	※商店街活性化に向けたソフト事業を行う主体(間接補助事業者)の1つになりうるものと想定していたが20年度はなし。	商業振興担当	内線3761
33	農地活用推進室	A	中山間地域ふるさと事業	中山間地域における農地や土地改良施設等の多面的機能の維持発揮の促進を図るため、都市住民を対象に、地域環境学習会を実施した。	まちづくり	114	—	継続		農山村交流担当	内線4097
34	森づくり課	A	(さいたまの森林ふれあい事業の一部) みんなで森をつくる集い	みんなで森をつくる集いにおいて、森林整備活動を主体的に運営させ、社会全体で森林を支える動きを醸成する。	環境保全	3,000	森林整備 担い手基金繰入金	継続		森林保全活動担当	内線4310
35	森づくり課	A	(埼玉森林づくりパートナーシップ創造事業の一部) 森林づくりパートナーシップ普及啓発事業	都市と農山村の協働による森林づくりを促進するためシンポジウムやバスツアーを開催する。	環境保全	1,122	県単 森林整備 担い手基金繰入金	継続		森林保全活動担当	内線4310
36	道路環境課	A	道路愛護の集い	埼玉県道路協会との共催事業。彩の国ロードサポート団体や民間企業などが一堂に会し、講演や活動事例発表、道路愛護ポスターコンクール表彰などを通じて、道路愛護思想の普及、啓発を図る。	街路・公園管理	—	—	継続		総務担当	内線5096
37	道路環境課	A	道探検隊	埼玉県道路協会との共催事業。県民に地域の歴史や文化に関わりのある道を探検しながら地域の道を再発見し、愛着を持ってもらうことを目的として実施する。	街路・公園管理	—	—	継続		総務担当	内線5096
38	河川砂防課	A	無し/見学会及び清掃活動	砂防施設の安全点検及びその周辺箇所の清掃活動	防災、防犯、交通安全	—	—	継続		荒川上流域・砂防担当	内線5141

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(ふるさと創造資金等)

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
39	県土づくり企画室	A	彩の国都市づくり アカデミー	[事業内容] 県民一人ひとりが積極的にまちづくりに参加し、かつ地域のまちづくりの推進役を養成することを目的として、講座を開催する。 [対象] 定員50名 [講座数] 8回	まちづくり	1,355	県単	継続		景観・まちづくり推進担当 三宮	内線5362
40	生涯学習文化財課	A	(瞳輝く子どもふれあい・体験活動事業の一部) ・異世代交流体験事業 ・長期自然体験活動事業 ・家族交流体験事業	・自然体験・観察、野外活動等の中で、体験活動を通して異世代交流を行う。 ・異年齢集団による共同宿泊生活を通して、特に「規律ある態度」を培う。 ・思いやりの心の醸成と、親の資質向上やネットワーク化を図る。	こども	5,691	県単	継続		社会教育担当	内線6917
41	人権教育課	A	人権文集「はばたき」 その他資料 感動発信事業 ※マンパワー事業	NPO法人子育てネット行田のサロンに人権文集「はばたき」等を提供する。子どもたちと親への読み聞かせ活動に取り入れて頂くことにより、人権教育啓発施策への県民参画意識の高揚にもつながる。実施後の感想・様子をまとめてもらい、資料作成に活かした。	こども	859	県単	新規		人権教育担当	内線6898
42	総合教育センター	B	「生涯学習推進専門講座～新しい公共と地域・民間との連携」	生涯学習関係職員を対象に、「新しい公共と地域・民間との連携」に関して理解を深める研修を行い、職員の資質の向上を図った。	NPO・市民活動支援	36	県単	継続		生涯学習担当	内線500